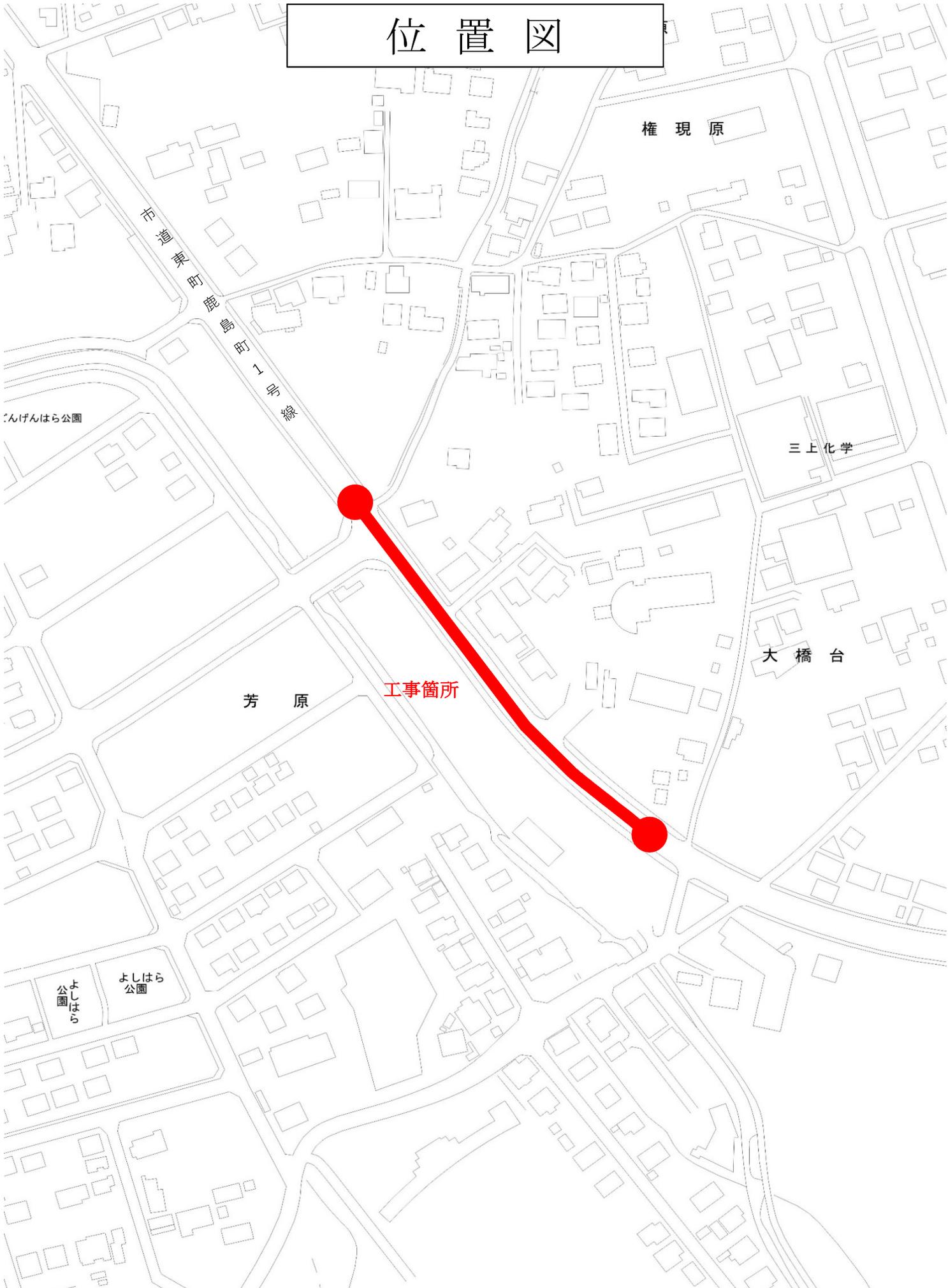


位置図



権現原

三上化学

大橋台

芳原

工事箇所

よしはら公園

よしはら公園

市道東町鹿島町1号線

んげんはら公園

施 工 条 件 書

配水管布設工事 第2号

(矢板市木幡地内)

矢板市上下水道事務所

項 目	施 工 条 件 ・ 内 容 等	項 目	施 工 条 件 ・ 内 容 等
工 事 関 係	<ul style="list-style-type: none"> ・ 占用位置、土被り等、計画に沿って十分注意し、凹凸配管にならぬよう管を布設し、転圧埋め戻し作業を行うこと。 ・ 制水弁筐等は、適切な位置及び高さに設置すること。 ・ 掘削については、道路使用許可（矢板警察署、矢板消防署）をとること。 	仮 設 備 関 係	<ul style="list-style-type: none"> ・ 仮設備の構造及び施工方法は、施工計画書に明示したうえで、監督員と協議すること。 ・ 工事表示等保安施設については、所定の位置に設置し、夜間においても遠方から確認できるようにすること。また、常に巡回を行い、安全確認を行うこと。特に交差点付近の工事となる場合は、万全を期すこと。 ・ 掘削深が深くなる場所については、適切に土留め等を設置すること。
工 程 関 係	<ul style="list-style-type: none"> ・ 工事着手前に施工計画書を提出し、監督員と協議すること。 ・ 工事に何らかの支障があり、工程が遅れる場合、監督職員と協議すること。 ・ 近隣住民とよく協議し施工すること。 	建設副産物 関 係	<ul style="list-style-type: none"> ・ 建設副産物関係については下記のとおりとする。 <ol style="list-style-type: none"> 1. 建設残土 <ol style="list-style-type: none"> (1) 処分方法： <u>指定処理 (B)</u> (2) 運搬距離： <u>9.5 km</u>
用 地 関 係	<ul style="list-style-type: none"> ・ 測量杭、境界杭等（白杭、青杭）は、工事車両、建設機械等で動かさぬよう確実に養生すること。（施工上、支障となる場合は、控えをとること。） ・ 施工上、個人の土地に立ち入らなければならない場合は、土地所有者の許可を得ること。 		<ul style="list-style-type: none"> ※捨土処理報告書を作成し、監督員に提出するものとする。 ※日曜、祭日、夜間の捨土は原則禁止とする。
公 害 対 策 関 係	<ul style="list-style-type: none"> ・ 作業中の騒音、振動については、できる限り配慮すること。 ・ 原則として日曜、祭日等の作業は避けること。 ・ 残土運搬時、路上に落ちた土砂等の清掃を行うこと。（特に搬入先の路上） ・ 当該工事により、付近の家屋、工作物等に被害を及ぼす恐れがあるところは、着工前に外観調査（写真等を含む）を行うこと。 		<ol style="list-style-type: none"> 2. 建設廃材 <ol style="list-style-type: none"> (1) A s ・ C o 塊 (2) 運搬距離： <u>4.0 km</u>
安 全 対 策 関 係	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施工の安全確保の徹底を図るため、作業員全員による定期的な教育、訓練等を実施すること。（労働災害防止） ・ 工事車両の出入り口及び建設機械の旋回には、誘導員を配置すること。 ・ 交通車両及び歩行者の安全対策には、特に留意し、必要に応じ交通誘導員の配置を行うこと。（第三者に対する安全対策） ・ 交通整理員を延べ81人見込んでいる。 		<ul style="list-style-type: none"> ※塊は30cm未満に破壊し、中間処理施設に搬入すること。 (1) A s 切削汚泥 (2) 運搬距離： <u>25.0 km</u> ※廃材処理報告書を作成し、監督員に提出するものとする。 ※建設廃棄物処理委託契約を処理業者と締結し、契約書の写しを建設副産物処理承認申請書に添付すること。 ※マニフェストE票の写しを竣工図書に添付すること。
安 全 訓 練	<ul style="list-style-type: none"> ・ 工事期間中、安全・衛生に関する研修・訓練等を月1回（半日）以上実施すること。 ・ K Y 日報を作成し、竣工図書に添付すること。 		<ul style="list-style-type: none"> ・ 再生資源利用〔促進〕計画書の提出 <ul style="list-style-type: none"> 工事を実施するにあたり、再生資源利用〔促進〕計画書を施工計画書に添付するものとし、計画書の実施状況については、再生資源利用〔促進〕実施書を作成して、工事完了後速やかに実施書及びC D - R を発注者に提出すること。 なお、監督員の承諾を得て、施工計画書を省略する場合においても、再生資源利用〔促進〕実施書等については、提出するものとする。 また、再生資源利用〔促進〕計画書（実施書）の作成にあたり、再生資源利用〔促進〕計画書（実施書）入力システムを利用するものとする。

施 工 条 件 書

配水管布設工事 第2号

(矢板市木幡地内)

矢板市上下水道事務所

項 目	施 工 条 件 ・ 内 容 等	項 目	施 工 条 件 ・ 内 容 等
工事用道路 関 係	<ul style="list-style-type: none"> 住宅等に車が入り出すときは、速やかに通行を確保すること。 片側通行、全面通行止め等で施工する場合、所轄の警察署の許可及び矢板消防署、郵便局等の同意を得ること。 迂回路の場合、案内看板等を設置し、安全確保のため常に巡回すること。 	排水口（濁 水処理含） 関 係	<ul style="list-style-type: none"> 地下水は、水路等への放流により適切に処理し、周辺を汚さないこと。 工事による廃油、廃材等については、絶対に河川等に流さないこと。
支障物件等	<ul style="list-style-type: none"> 地下埋設物や他の公共施設等との離隔は、30cm以上確保すること。 地下埋設物（上水道管、NTTケーブル、電力ケーブル、防火水槽など）については、工事着工前に図面等により確認し、施工時には管理者の立会いを依頼すること。 <p>※上下水道事務所 下水道担当 0287-43-6214 ※NTT栃木サービスセンター 0120-204-462 ※東京電力カスタマーセンター 0120-99-5112 ※矢板警察署 0287-44-0110 ※矢板消防署 0287-44-2511</p>	そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> 本工事は、水道工事標準仕様書、土木工事共通仕様書、土木工事必携及び公共工物品質確保の手引きを準用すること。 特記仕様書を遵守すること。 ダクタイル鋳鉄管の施工要領に基づき施工すること。 給水装置工事については、矢板市の指定する給水装置工事事業者が施工することとし、これについて下請業者等により施工する場合は、施工前に発注者へ届けでること。 主任技術者は、2級土木施工管理技士又は同等以上の資格を有する者を充てることとする。 本施行箇所は、工事のため発注者の協議した道路占用許可条件に合わせて施工すること。 平成24年度より、工事竣工図書の一部（工事竣工図、管路弁栓調書・工事写真）を電子納品とするので、図書作成については、監督員と協議し、指示に従うこと。 工事着手時に起工測量を行い、設計図書と現場との照査を行い、監督員に報告すること。 道路復旧については、交通の支障とならないよう速やかに復旧すること。 水道資材の発注は、必ず、監督員と協議したのち発注すること。 施工前に監督員と現地確認を行うこと。
過積載防止	<ul style="list-style-type: none"> ダンプトラック過積載による違法運転の防止実施要領により、下記のことについて遵守すること。 <ol style="list-style-type: none"> 積載重量制限を超えて土砂等を積み込まず、また積込ませないこと。 さし枠装着車、不表示車等に土砂等を積み込まず、また積込ませない。 ※不表示者とは「土砂等を運搬する大型自動車による交通事故の防止等に関する特別措置法」（「ダンプカー規正法」）第4条における表示義務違反車をいう。 過積載車両、さし枠装着車、不表示車等から土砂等の引渡しを受ける等、過積載を助長することのないようにすること。 取引関係にあるダンプカー事業者が過積載を行う場合、または、さし枠装着車、不表示車等を土砂運搬に使用している場合は、早急に不正状態を解消する措置を講ずること。 建設発生土の処理及び骨材の購入等に当たって、下請業者及び骨材納入業者の利益を不当に害することのないようにすること。 以上のことにつき、下請け業者にも十分指導すること。 		

特記仕様書

1. 本工事の主任技術者は、次に掲げる資格を有する者を当てなければならない。
 - (1) 建設業法（昭和24年法律第100号）による技術検定（以下「技術検定」という。）のうち検定種目を二級の建設機械施工管理又は、二級の土木施工管理とするものに合格した者、並びに建設大臣が前述の者と同等以上の能力を有するものと認定した者。
 - (2) 技術法（昭和32年法律第124号）による本試験のうち技術部門を建設部門、農業部門（選択科目「農業土木」とするものに限る。）とするものに合格した者。

なお、主任技術者等の通知書に合格証明書等有資格技術者であることを証するもの（写しでもよい）を添付すること。

特記仕様書

1. ダクタイル鋳鉄管耐震継手管（GX形管）を含む工事の主任技術者（監理）又は現場代理人のいずれかの者に、配水管技能者を当てなければならない。

なお、配水管技能者とは下記 表-1 の資格を有する者とする。

表-1 対象工事と資格

配置対象工事	配水管技能者の資格	登録等の区分
500mm未満のダクタイル鋳鉄管耐震継手管（GX形管）を含む工事	公益社団法人日本水道協会の配水管技能者登録	「耐震登録」又は「耐震継手」
	一般社団法人日本ダクタイル鋳鉄管協会の継手接合研修会の受講証を有する者	「耐小」（耐震管φ450以下）

※配水管工技能講習会（公益社団法人日本水道協会主催）受講修了者に交付される登録証の有効期限は発行日から5年間。有効期限を迎える登録証は更新手続きが必要。

2. 水道配水用ポリエチレン管（HPPE）を含む工事の主任技術者（監理）又は現場代理人のいずれかの者に、配水管技能者を当てなければならない。

なお、配水管技能者とは下記 表-2 の資格を有する者とする。

表-2 対象工事と資格

配置対象工事	配水管技能者の資格	登録等の区分
水道配水用ポリエチレン管を含む工事	配水用ポリエチレンパイプシステム協会の配管施工講習会（配水管用）の受講修了者又は旧団体（「水道用ポリエチレンパイプシステム研究会」「配水用ポリエチレン管協会」）の施工講習会の受講修了者。また、これと同等のメーカー（積水化学工業(株)、(株)クボタシーアイ）が実施する講習会を受講し、受講証を取得した者	

矢板市水道工事水圧試験標準仕様書

この仕様書は、矢板市上下水道事務所水道課発注の水道工事における水圧試験について定めたものである。他の項目については、日本水道協会発行『水道工事標準仕様書』を準拠する。

- 1 受注者は配管終了後、継手の水密性を確認するため、管路の水圧試験を行わなければならない。
- 2 試験を行う場合は、監督員と事前に日時を協議し立会いのもと実施すること。
- 3 試験方法は管内充水方式とし、布設したダクタイル鋳鉄管、水道配水用ポリエチレン管及び水道用ポリエチレン二層管を 0.75Mpa で加圧し 1 時間後の水圧が 0.6Mpa 以上保持していれば合格とする。
- 4 管内への充水は一昼夜程度かけ、管内へ侵入した空気を十分に排気することが望ましいが、管径や配管形状、地理的な条件により変動するため、監督員と協議し決定すること。
- 5 試験値が合格値を下回った場合、管路や弁栓類を点検し充水作業後、再試験を行わなければならない。
- 6 試験器の取付け位置は、配管端部に取付けた管栓及び管栓帽又は消火栓とする。
- 7 試験器は自記録式又はデータログ式とする。自記録式ではチャート紙を使用し、データログ式ではチャート紙形式でデータを出力すること。なお、自記録式のチャート紙は 1 時間用又は 4 時間用を使用すること。
- 8 成果物はチャート紙と記録写真を提出することとし、記録写真のみは不可とする。
- 9 水道配水用ポリエチレン管の試験は EF 接合後 1 時間以上経過してから行うこと。
- 10 水道配水用ポリエチレン管の試験については、予備加圧（0.75Mpa で加圧し 10 分間放置）後に試験を行うことも可とする。
- 11 管径 900 mm 以上の鋳鉄管継手ではテストバンドを使用した水圧試験とし、試験方法は日本水道協会発行『水道工事標準仕様書【土木工事編】』に記載のとおりとする。

※試験器及び接続部材は受注者が用意すること。

※試験に使用する管栓や管栓帽は発注者が貸与するが、工事が重なり、受注者の求める日時に貸与できない場合がある。この時、受注者の都合で試験を実施する場合は、受注者の負担で部材を用意すること。

(別紙 5)

捨土処理報告書

令和 年 月 日

矢板市長 様

住 所
商号又は名称
代表者氏名

捨土処理について、次のように処理を行いましたので、関係書類を添えて報告いたします。

記

1. 工 事 名

2. 工 事 場 所

3. 処 分 場 所

4. 処分地所有者名
又は処理施設社名

5. 処 理 量

6. 付 属 書 類 写真（処理前後）、位置図

(別紙 6)

廃材処理報告書

令和 年 月 日

矢板市長 様

住 所
商号又は名称
代表者氏名

廃材処理について、次のように処理を行いましたので、関係書類を添えて報告いたします。

記

1. 工 事 名
2. 工 事 場 所
3. 処 分 場 所
4. 処分地所有者名
又は処理施設社名
5. 処 理 量
6. 付 属 書 類

写真（中間処理施設看板、廃材幅管理）、位置図
中間処理施設入荷証明

電子納品に関する特記仕様書

(建設工事)

(適用範囲)

第1条 本特記仕様書は、当該工事（以下「本工事」という。）の最終成果品を電子納品の対象とし、そのために必要な事項について定めるものである。

(電子納品)

第2条 電子納品とは、本工事の最終成果を電子データで納品することをいう。

ここでいう電子データとは、「電子納品運用ガイドライン」（以下「ガイドライン」という。）に示されたファイルフォーマットに基づいて作成されたものを指す。

なお、書面における署名又は押印の取扱いについては、別途監督職員と協議するものとする。

(成果品の提出)

第3条 成果品の提出の際には、国土交通省チェックシステム及びウィルス対策ソフトを利用してチェックを行い、エラーが無いことを確認した後、電子媒体に格納することとする。提出物は、電子媒体（CD-R又はDVD-R）正副各1部、計2部とする。

なお、電子納品の対象外とした書類は、従来通り紙で納品する。

「ガイドライン」で特に記載のない項目については、原則として成果を電子化して提出する義務はないが、監督職員と協議の上、電子化を決定する。

また、紙による書類の提出は必要最小限とする。

(成果品の保管)

第4条 請負者は、発注者に提出する電子媒体に格納したデータを、バックアップとして請負者のハードディスク等に保管し、その保管年数は10年間を原則とする。

(成果品の確認)

第5条 請負者は、電子媒体（CD-R又はDVD-R）提出時において、電子データが「ガイドライン」に基づき作成されていることを、監督職員の立会いのもと確認する。

なお、電子データの検査方法については、別途協議のうえ決定する。

(その他)

第6条 請負者は、本工事の実施にあたり内容に疑義が生じた場合には、速やかに監督職員と協議し、その指示を受けなければならない。

様式2

電 子 媒 体 納 品 書

矢板市長 様

請負者（受注者）

住 所

氏 名

（担当者）

印
印

下記のとおり電子媒体を納品いたします。

記

工 事 名 (業務委託名)		契 約 番 号			
工事場所 (委託場所)	矢板市 地内	TECRIS・CORINS 登録番号			
電子媒体の種類	規 格	単 位	数 量	作成年月日	備考
		枚		令和 年 月 日	
【適用】					

【発注者側記載事項】

受領者及び保管場所

担 当 課	課 班・担当	職氏名	印
保 管 場 所			

工事設計書

工事名称 配水管布設工事 第2号	
<hr/> <hr/>	
工事費総額	¥-
(内訳) 工事価格	¥
消費税	¥-
発注者名 矢板市上下水道事務所 水道課	共通仮設費補正： 一般交通等の影響あり② *1.2 現場管理費補正(工事場所)： 一般交通等の影響あり② *1.1 一般管理費補正(前払金支出割合)： 前払金支出割合35%を超え(補正しない) *1 一般管理費補正(契約保証)： 金銭的保証を必要 +0.04%
工期 令和7年11月10日迄	
工事場所 矢板市木幡地内	
場所名称	
工事概要	
	水道課
	〒
	TEL
	FAX
	メール

総括情報表

事務所名 設計書区分/番号 変更回数 事業名 適用単価区分 適用単価地区 単価適用日 諸経費体系 設計書名	008 矢板 (09 栃木県) 2025-06-10		
	当世代	前世代	
前払率 工事種類 工種区分 施工地域・工事場所区分 現場環境改善費補正 一般管理費補正(契約保証) 緊急工事区分による補正 豪雪補正	前払金支出割合35%を超え(補正しない) 水道工事(水道実務必携基準) 開削工事及び小口径推進工事等 一般交通等の影響あり② 金銭的保証を必要 補正なし		

本工事内訳書

費目・工種・種別・細目	数量	単位	単価	金額	備考
配水管	1	式			
配水管布設工	1	式			
配水管布設工 (材料費)					
DIP (GX) φ75	1	式			
GX形直管 φ75×4m 1種内面粉体	4	本			管:
GX形直管 φ75×4m 1種内面粉体	4	本			切管用 管:
GX形曲管 45° φ75	2	個			管:
GX形曲管 22° 1/2 φ75	8	個			管:
GX形曲管 5° 5/8 φ75	1	個			管:
GX形両受短管 φ75	3	個			管:

本工事内訳書

費目・工種・種別・細目	数量	単位	単価	金額	備考
接合セット φ75 コム輪、押輪、T頭B・N共	11	組			管:
GX形G-Link φ75 コム輪、ボルト・ナット共	11	組			管:
GX形ライフ φ75	4	個			管:
GX形継輪 φ75	2	個			管:
不断水割T字管 鋳鉄管用 K形挿口付 呼び径 150×75	2	個			管:
異種管継手 φ75	1	個			管:
管栓帽 φ100 異種対応	1	個			既設VP管栓止めに使用 管:
管栓帽 φ75 異種対応	1	個			管:
管明示テープ 幅30mm 長さ20m/個 年号入	22.3	m			すべての数量をここに計上する。

本工事内訳書

費目・工種・種別・細目	数量	単位	単価	金額	備考
埋設標示シート 幅150mm ダブル	37.4	m			
仕切弁篋 浅埋用 φ50～φ200 座台共	2	基			不断水割T字管箇所を設置
配水管布設工（労務費） DIP（GX）φ75	1	式			
鋳鉄管吊込み据付工（機械力） 呼び径75mm以下 バックホウ クレーン機能付2.9t吊（山積0.45/平積0.35m ³ ）	36.7	m			代価第1号 【水道事業実務必携（R6）】第一編-第2章-第3節-53頁
GX形継手接合工 直管 呼び径75mm	8	口			代価第2号 【水道事業実務必携（R6）】第一編-第2章-第3節-58頁
GX形継手接合工 異形管 呼び径75mm	11	口			代価第3号 【水道事業実務必携（R6）】第一編-第2章-第3節-58頁
GX形継手接合工 異形管（G-Link） 呼び径75mm	11	口			代価第4号 【水道事業実務必携（R6）】第一編-第2章-第3節-58頁
メカニカル継手工 呼び径100mm 特殊押輪使用しない 離脱防止継手等による割増を行わない 耐震型補強金具使用しない	1	口			代価第5号 【水道事業実務必携（R6）】第一編-第2章-第3節-54頁 既設VP管栓止め
メカニカル継手工 呼び径75mm以下 特殊押輪使用しない 離脱防止継手等による割増を行わない 耐震型補強金具使用しない	3	口			代価第6号 【水道事業実務必携（R6）】第一編-第2章-第3節-54頁

本工事内訳書

費目・工種・種別・細目	数量	単位	単価	金額	備考
鋳鉄管切断工 呼び径75mm エンジンカッター使用 切断のみ	7	口			代価第7号 【水道事業実務必携(R6)】第一編-第2章-第8節-91頁
硬質塩化ビニル管切断工 呼び径100mm	2	口			代価第8号 【水道事業実務必携(R6)】第一編-第2章-第8節-97頁 既設VP管栓止め
硬質塩化ビニル管切断工 呼び径75mm	4	口			代価第9号 【水道事業実務必携(R6)】第一編-第2章-第8節-97頁
不断水連絡工 本管呼び径×取出呼び径 φ150×φ75	2	箇所			代価第10号 【水道事業実務必携(R6)】第一編-第2章-第3節-64頁
ねじ式弁筐撤去工 A, B形 1号 底版使用しない	3	箇所			代価第11号 【水道事業実務必携(R6)】第一編-第2章-第9節-102頁 既設仕切弁筐撤去
鉄蓋撤去工 角形3号 内径700x500mm	1	個			代価第12号 【水道事業実務必携(R6)】第一編-第2章-第9節-102頁 既設消火栓筐撤去
ねじ式弁筐設置工 A, B形 1号 底版使用する	2	箇所			代価第13号 【水道事業実務必携(R6)】第一編-第2章-第9節-102頁
管明シテープ工(手間のみ) 呼び径・寸法 φ75×4000mm 天端明示無	12.3	m			代価第14号 【水道事業実務必携(R6)】第一編-第2章-第3節-65頁
管明シシート工(手間のみ)	37.4	m			代価第15号 【水道事業実務必携(R6)】第一編-第2章-第3節-66頁

本工事内訳書

費目・工種・種別・細目	数量	単位	単価	金額	備考
通水試験工 試験距離：37.4m	37.4	m			代価第16号 【水道事業実務必携(R6)】第一編-第5章-第1節-129頁
給水連合管布設工	1	式			
給水連合管布設工（材料費） PPφ50、PPφ30	1	式			
ポリエチレン管 1種二層管 φ30	0.75	m			管：
ポリエチレン管 1種二層管 φ50	3.75	m			管：
ボール式止水栓 φ30	1	個			管：
ソフトシール仕切弁 PPφ50	1	個			管：
ハット筐 座台共	2	個			
メーターエオン(回転式) φ30	2	個			管：

本工事内訳書

費目・工種・種別・細目	数量	単位	単価	金額	備考
PP用チース [°] (同径) φ 50	1	個			管:
PP用エルボ [°] φ 50	1	個			管:
PP用ソケット(異径) φ 50×30	1	個			管:
PP用ネジ [°] 付ソケット φ 50	2	個			管:
PP用エンドキャップ [°] φ 30	1	個			管:
埋設標示シート 幅150mm ダブル	4.5	m			
ロケ-ティングワイヤ-	4.5	m			
給水連合管布設工(労務費) PP φ 50、PP φ 30	1	式			
ホ [°] リエチレン管据付工 呼び径30mm	0.75	m			代価第17号 【水道事業実務必携(R6)】第一編-第2章-第6節-86頁

本工事内訳書

費目・工種・種別・細目	数量	単位	単価	金額	備考
ポリエチレン管据付工 呼び径50mm	3.75	m			代価第18号 【水道事業実務必携(R6)】第一編-第2章-第6節-86頁
止水栓取付け工 PP用 呼び径30mm 止水栓及び筐取付	1	箇所			代価第19号 【水道事業実務必携(R6)】第二編-第1章-第4節-193頁
止水栓取付け工 PP用 呼び径50mm 筐のみ取付	1	箇所			代価第20号 【水道事業実務必携(R6)】第二編-第1章-第4節-193頁
鋳鉄製仕切弁(機械力)縦型設置工 呼び径100mm以下	1	基			代価第21号 【水道事業実務必携(R6)】第一編-第2章-第9節-98頁 ソフトシール仕切弁 PPφ50
ポリエチレン管継手工 呼び径30mm	4	口			代価第22号 【水道事業実務必携(R6)】第一編-第2章-第6節-86頁
ポリエチレン管継手工 呼び径50mm	8	口			代価第23号 【水道事業実務必携(R6)】第一編-第2章-第6節-86頁
ポリエチレン管切断工 呼び径30mm	2	口			代価第24号 【水道事業実務必携(R6)】第一編-第2章-第8節-97頁
ポリエチレン管切断工 呼び径50mm	5	口			代価第25号 【水道事業実務必携(R6)】第一編-第2章-第8節-97頁
管明示テープ工(手間のみ) 50mm 天端明示無	10	m			代価第26号 【水道事業実務必携(R6)】第一編-第2章-第6節-87頁 PP管の労務費すべて含む

本工事内訳書

費目・工種・種別・細目	数量	単位	単価	金額	備考
管明シート工(手間のみ)	4.5	m			代価第15号 【水道事業実務必携(R6)】第一編-第2章-第3節-66頁
クーティングリヤー工(手間のみ)	4.5	m			代価第27号 【水道事業実務必携(R6)】第一編-第2章-第6節-87頁
通水試験工 試験距離：4.5m	4.5	m			代価第28号 【水道事業実務必携(R6)】第一編-第5章-第1節-129頁
給水管分岐替工	1	式			
給水管分岐替工(材料費) PPφ30、PPφ20	1	式			
ポリエチレン管 1種二層管 φ20	120	m			管:
ポリエチレン管 1種二層管 φ25	0.5	m			管:
ポリエチレン管 1種二層管 φ30	17	m			管:
分水弁 铸铁管用 φ150×20 密着コア、フィルム共	3	個			管:

本工事内訳書

費目・工種・種別・細目	数量	単位	単価	金額	備考
分水弁 铸铁管用 φ150×30 密着コア、フィルム共	1	個			管:
ボール式止水栓 φ20	4	個			管:
ボール式止水栓 φ25	1	個			管:
ボール式止水栓 φ30	1	個			管:
止水栓筐(蓋FCD) SSD100 100×450	4	個			
止水栓筐(蓋枠FCD) SSDF100 100×450	2	個			
メーターボックス φ20用 保温	2	個			
メーターボックス φ25用 保温	1	個			
メーターボックス(铸铁蓋) φ20用 保温	2	個			

本工事内訳書

費目・工種・種別・細目	数量	単位	単価	金額	備考
メーターユニオン(回転式) φ 20	15	個			管:
メーターユニオン(回転式) φ 25	2	個			管:
メーターユニオン(回転式) φ 30	3	個			管:
メーターユニオン(異径、回転式) φ 25×30P	2	個			管:
メーターユニオン(異径、回転式) φ 13×20P	4	個			管:
メーターバルブ伸縮 φ 13	2	個			管:
メーターバルブ伸縮 φ 20	2	個			管:
メーターバルブ伸縮 φ 25	1	個			管:
伸縮可撓離脱防止継手 P20	4	個			管:

本工事内訳書

費目・工種・種別・細目	数量	単位	単価	金額	備考
伸縮可撓離脱防止継手 P30	1	個			管:
PP用チーズ [®] (異径) φ30×20	1	個			管:
PP用エルボ [®] φ20	7	個			管:
PP用ソケット(同径) φ20	4	個			管:
PP用ソケット(同径) φ30	1	個			管:
埋設標示シート 幅150mm ダブル	109	m			
ロケーションクワイヤー	109	m			
給水管分岐替工(労務費) PP φ30、PP φ20	1	式			
ホリエレン管据付工 呼び径20mm	120	m			代価第29号 【水道事業実務必携(R6)】第一編-第2章-第6節-86頁

本工事内訳書

費目・工種・種別・細目	数量	単位	単価	金額	備考
ポリエチレン管据付工 呼び径25mm	0.5	m			代価第30号 【水道事業実務必携(R6)】第一編-第2章-第6節-86頁
ポリエチレン管据付工 呼び径30mm	17	m			代価第17号 【水道事業実務必携(R6)】第一編-第2章-第6節-86頁
ナール分水栓建込み工 鋳鉄管 配水管呼び径150mm 取り出し径20mm	3	箇所			代価第31号 【水道事業実務必携(R6)】第二編-第1章-第4節-192頁
ナール分水栓建込み工 鋳鉄管 配水管呼び径150mm 取り出し径30mm	1	箇所			代価第32号 【水道事業実務必携(R6)】第二編-第1章-第4節-192頁
コ取付工 呼び径20mm	3	箇所			代価第33号 【水道事業実務必携(R6)】第二編-第1章-第4節-192頁
コ取付工 呼び径30mm	1	箇所			代価第34号 【水道事業実務必携(R6)】第二編-第1章-第4節-192頁
止水栓取付け工 PP用 呼び径20mm 止水栓及び筐取付	4	箇所			代価第35号 【水道事業実務必携(R6)】第二編-第1章-第4節-193頁
止水栓取付け工 PP用 呼び径25mm 止水栓及び筐取付	1	箇所			代価第36号 【水道事業実務必携(R6)】第二編-第1章-第4節-193頁
止水栓取付け工 PP用 呼び径30mm 止水栓及び筐取付	1	箇所			代価第19号 【水道事業実務必携(R6)】第二編-第1章-第4節-193頁

本工事内訳書

費目・工種・種別・細目	数量	単位	単価	金額	備考
量水器取付け工(ねじ込み接合) 呼び径13mm 量水器及び筐取付	2	箇所			代価第37号 【水道事業実務必携(R6)】第二編-第1章-第4節-194頁
量水器取付け工(ねじ込み接合) 呼び径20mm 量水器及び筐取付	2	箇所			代価第38号 【水道事業実務必携(R6)】第二編-第1章-第4節-194頁
量水器取付け工(ねじ込み接合) 呼び径25mm 量水器及び筐取付	1	箇所			代価第39号 【水道事業実務必携(R6)】第二編-第1章-第4節-194頁
ホリエレン管継手工 呼び径20mm	50	口			代価第40号 【水道事業実務必携(R6)】第一編-第2章-第6節-86頁
ホリエレン管継手工 呼び径25mm	2	口			代価第41号 【水道事業実務必携(R6)】第一編-第2章-第6節-86頁
ホリエレン管継手工 呼び径30mm	11	口			代価第22号 【水道事業実務必携(R6)】第一編-第2章-第6節-86頁
ホリエレン管切断工 呼び径20mm	31	口			代価第42号 【水道事業実務必携(R6)】第一編-第2章-第8節-97頁
ホリエレン管切断工 呼び径30mm	7	口			代価第24号 【水道事業実務必携(R6)】第一編-第2章-第8節-97頁
管明示シート工(手間のみ)	109	m			代価第15号 【水道事業実務必携(R6)】第一編-第2章-第3節-66頁

本工事内訳書

費目・工種・種別・細目	数量	単位	単価	金額	備考
ロケティンクワイヤ工(手間のみ)	109	m			代価第27号 【水道事業実務必携(R6)】第一編-第2章-第6節-87頁
消火栓設置工	1	式			
消火栓設置工(材料費) φ75×φ65	1	式			
GX形浅層埋設形フランジ付T字管 φ75×75 7.5K	1	個			管:
ボール式補修弁(レバー式) 内面粉体 φ75 L150	1	個			管:
地下式単口消火栓(浅埋用) 内面粉体 φ75×65	1	基			管:
フランジ接合材 φ75 芯金入パッキン、ステンボルト・ナット共	2	組			管:
軽解放型耐スリップ型消火栓用鉄蓋 円形 φ600 鉄蓋、受枠共	1	組			
消火栓・空気弁用ボックス 上部壁 内径600 H200	1	個			

本工事内訳書

費目・工種・種別・細目	数量	単位	単価	金額	備考
消火栓・空気弁用ボックス 下部壁 内径600 H300	1	個			
消火栓・空気弁用ボックス 底版 内径600 H40	1	個			
消火栓設置工（労務費） φ75×φ65	1	式			
地下式消火栓設置工 単口 機械施工	1	箇所			代価第43号 【水道事業実務必携(R6)】第一編-第2章-第9節-101頁
鉄蓋設置工 円形4号 内寸600mm	1	個			代価第44号 【水道事業実務必携(R6)】第一編-第2章-第9節-102頁
上部壁設置工 円形4号 内寸600mm 高さ200mm	1	個			代価第45号 【水道事業実務必携(R6)】第一編-第2章-第9節-102頁
下部壁設置工 円形4号 内寸600mm 高さ300mm	1	個			代価第46号 【水道事業実務必携(R6)】第一編-第2章-第9節-102頁
底版設置工 円形4号 内寸600mm 高さ40mm	1	個			代価第47号 【水道事業実務必携(R6)】第一編-第2章-第9節-102頁
フランク継手工 呼び径75(80)mm JWWA7.5K(F12)	1	口			代価第48号 【水道事業実務必携(R6)】第一編-第2章-第3節-56頁

本工事内訳書

費目・工種・種別・細目	数量	単位	単価	金額	備考
土工	1	式			
土工（歩車道部）	1	式			
舗装版切断 アスファルト舗装版, 15cm以下, -, -	244.9	m			施工第1号
舗装版直接掘削積込工(バックホ)	82	m2			代価第49号 【水道事業実務必携(R6)】第二編-第1章-第1節-167頁
バックホ掘削積込工 舗装厚0cm超え10cm以下 バックホ 山積0.28m3[平積0.2m3]	69	m3			代価第50号 【水道事業実務必携(R6)】第二編-第1章-第1節-161頁
発生土運搬工 ダンプトラック2t積 バックホ山積0.28m3[平積0.20m3] DID区間あり 9.5km以下 タイヤ良好	51	m3			代価第51号 【水道事業実務必携(R6)】第二編-第1章-第1節-175頁
アスファルト塊・コンクリート塊(無筋)運搬工 ダンプトラック2t積 バックホ山積0.28m3[平積0.20m3] DID区間あり 4.0km以下 タイヤ良好	4	m3			代価第52号 【水道事業実務必携(R6)】第二編-第1章-第1節-179頁
アスファルト廃材処理費	4	m3			処:
管路埋戻・締固め工(機械埋戻・バックホ)	28	m3			代価第53号 【水道事業実務必携(R6)】第二編-第1章-第1節-164頁
バックホ 山積0.28m3[平積0.2m3] 砂 埋戻し用 コス率: 0.26					

本工事内訳書

費目・工種・種別・細目	数量	単位	単価	金額	備考
管路埋戻・締固め工(機械埋戻・バックホ)					代価第54号 【水道事業実務必携(R6)】第二編-第1章-第1節-164頁
バックホ 山積0.28m3[平積0.2m3] 発生土	16	m3			
路盤工(施工幅1.8m未満)					代価第55号 【水道事業実務必携(R6)】第二編-第1章-第1節-170頁
2層仕上げ 仕上り厚25cm 再生クラッシャーラン RC-40	28	m2			
路盤工(施工幅1.8m未満)					代価第56号 【水道事業実務必携(R6)】第二編-第1章-第1節-170頁
2層仕上げ 仕上り厚30cm 再生クラッシャーラン RC-40	36	m2			
路盤工(施工幅1.8m未満)					代価第57号 【水道事業実務必携(R6)】第二編-第1章-第1節-170頁
3層仕上げ 仕上り厚35cm 再生クラッシャーラン RC-40	18	m2			
舗装工(人力施工)					代価第58号 【水道事業実務必携(R6)】第二編-第1章-第1節-179頁
歩道 仕上り厚3cm プライムコート 砂散布なし アスファルト混合物(エコスラグ入り再生密粒度アスコン(13))	28	m2			
舗装工(人力施工)					代価第59号 【水道事業実務必携(R6)】第二編-第1章-第1節-179頁
車道及び路肩 仕上り厚5cm タックコート 砂散布なし アスファルト混合物(エコスラグ入り再生密粒度アスコン(20))	54	m2			
舗装工(人力施工)					代価第60号 【水道事業実務必携(R6)】第二編-第1章-第1節-179頁
車道及び路肩 仕上り厚5cm プライムコート 砂散布なし アスファルト混合物(エコスラグ入り再生粗粒度アスコン(20))	36	m2			
舗装版切断汚泥運搬費					
2tトラック車片道25kmまで	0.3	m3			
舗装版切断汚泥処分費					
汚泥比重 1.20~1.10	0.3	m3			処:

本工事内訳書

費目・工種・種別・細目	数量	単位	単価	金額	備考
歩車道境界ブロック 再利用設置, B種(180/205×250×600), 再生クラッシュランRC-40, 18-8-25(高炉), 有り	3.6	m			施工第2号 不断水割T字管設置箇所 1.8m×2
歩車道境界ブロック撤去 再利用	3.6	m			施工第3号 不断水割T字管設置箇所 1.8m×2
土工(宅内部)	1	式			
舗装版切断 アスファルト舗装版, 15cm以下, -, -	25	m			施工第1号
舗装版切断 コンクリート舗装版, -, 15cm以下, -	11	m			施工第4号
舗装版直接掘削積込工(バックホ)	8	m ²			代価第49号 【水道事業実務必携(R6)】第二編-第1章-第1節-167頁
舗装版破碎 コンクリート舗装版, 無し, 必要, 15cm以下, -, 有り	3	m ²			施工第5号
バックホ掘削積込工 バックホ 山積0.28m ³ [平積0.2m ³]	24	m ³			代価第50号 【水道事業実務必携(R6)】第二編-第1章-第1節-161頁
発生土運搬工 ダンプトラック2t積 バックホ山積0.28m ³ [平積0.20m ³] DID区間あり 9.5km以下 天候良好	17	m ³			代価第51号 【水道事業実務必携(R6)】第二編-第1章-第1節-175頁

本工事内訳書

費目・工種・種別・細目	数量	単位	単価	金額	備考
アスファルト塊・コンクリート塊(無筋)運搬工 ダンプトラック2t積 ハックホ山積0.28m3[平積0.20m3] DID区間あり 4.0km以下 タイヤ良好	0.3	m3			代価第52号 【水道事業実務必携(R6)】第二編-第1章-第1節-179頁
コンクリート塊(有筋)運搬工 ダンプトラック2t積 ハックホ山積0.28m3[平積0.20m3] DID区間あり 4.0km以下 タイヤ良好	0.3	m3			代価第61号 【水道事業実務必携(R6)】第二編-第1章-第1節-179頁
アスファルト廃材処理費	0.3	m3			処:
コンクリート廃材処理費 鉄筋構造物廃材	0.3	m3			処:
管路埋戻・締固め工(機械埋戻・ハックホ) ハックホ 山積0.28m3[平積0.2m3] 砂 埋戻し用 ロス率:0.26	13	m3			代価第53号 【水道事業実務必携(R6)】第二編-第1章-第1節-164頁
管路埋戻・締固め工(機械埋戻・ハックホ) ハックホ 山積0.28m3[平積0.2m3] 発生土	6	m3			代価第54号 【水道事業実務必携(R6)】第二編-第1章-第1節-164頁
路盤工(施工幅1.8m未満) 2層仕上げ 仕上り厚27cm 再生クラッシュラン RC-40	8	m2			代価第62号 【水道事業実務必携(R6)】第二編-第1章-第1節-170頁
路盤工(施工幅1.8m未満) 1層仕上げ 仕上り厚10cm 再生クラッシュラン RC-40	3	m2			代価第63号 【水道事業実務必携(R6)】第二編-第1章-第1節-170頁
舗装工(人力施工) 車道及び路肩 仕上り厚3cm プライムコート 砂散布なし アスファルト混合物(エコスタック入り再生密粒度アスコン(13))	8	m2			代価第64号 【水道事業実務必携(R6)】第二編-第1章-第1節-179頁

本工事内訳書

費目・工種・種別・細目	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 無筋・鉄筋構造物, 人力打設, 生コンクリート 高炉・普通 18-8-25 (W/C指定なし), -, 一般養生, -, 有り, -	0.3	m3			施工第6号
路盤工(施工幅1.8m未満) 1層仕上げ 仕上り厚10cm クラッシュラン C-40	27	m2			代価第65号 【水道事業実務必携(R6)】第二編-第1章-第1節-170頁 表層碎石仕上げ
舗装版切断汚泥運搬費 2tトラック片道25kmまで	0.1	m3			
舗装版切断汚泥処分費 汚泥比重 1.20~1.10	0.1	m3			処:
仮設工	1	式			
仮設工(交通誘導警備員)	1	式			
交通誘導警備員B		人			
【直接工事費計】					
共通仮設費率額	1	式			

本工事内訳書

費目・工種・種別・細目	数量	単位	単価	金額	備考
【 共通仮設費計 】					
【 純工事費 】					
現場管理费率額	1	式			
【 現場管理費計 】					
【 工事原価 】					
一般管理费率額	1	式			
【 一般管理費計 】					
【 工事価格 】					
【 消費税等相当額 】					

本工事内訳書

費目・工種・種別・細目	数量	単位	単価	金額	備考
【 工事費計 】					

鑄鉄管吊込み据付工(機械力)

呼び径75mm以下 バックホウ クレーン機能付2.9t吊(山積0.45/平積0.35m3)

施工代価表

代価第1号

頁0025

【水道事業実務必携(R6)】第一編-第2章-第3節-53頁

10 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
配管工					
割増単価非公表の為割増無し		人			
普通作業員		人			
バックホウ運転費[標準型・クレーン機能付・排対型(1次)] 山積0.45m3[平0.35]2.9t吊		h			
【合計】	10	m			
【単位当り】	1	m			

施工代価表

【水道事業実務必携(R6)】第一編-第2章-第3節-58頁

1口当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
配管工					
割増単価非公表の為割増無し		人			
普通作業員		人			
諸雑費	1	式			労務費の1%を上限とする
【合計】	1	口			
【単位当り】	1	口			

施工代価表

【水道事業実務必携(R6)】第一編-第2章-第3節-58頁

1口当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
配管工					
割増単価非公表の為割増無し		人			
普通作業員		人			
諸雑費	1	式			労務費の1%を上限とする
【合計】	1	口			
【単位当り】	1	口			

施工代価表

【水道事業実務必携(R6)】第一編-第2章-第3節-58頁

1口当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
配管工					
割増単価非公表の為割増無し		人			
普通作業員		人			
諸雑費	1	式			労務費の1%を上限とする
【合計】	1	口			
【単位当り】	1	口			

メカニカル継手工

呼び径100mm 特殊押輪使用しない 離脱防止継手等による割増を行わない 耐震型補強金具使用しない

施工代価表

代価第5号

頁0029

【水道事業実務必携(R6)】第一編-第2章-第3節-54頁

1口当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
配管工					
割増単価非公表の為割増無し		人			
普通作業員		人			
諸雑費	1	式			労務費の1%を上限とする
【合計】	1	口			
【単位当り】	1	口			

メカニカル継手工

呼び径75mm以下 特殊押輪使用しない 離脱防止継手等による割増を行わない 耐震型補強金具使用しない

施工代価表

代価第6号

頁0030

【水道事業実務必携(R6)】第一編-第2章-第3節-54頁

1口当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
配管工					
割増単価非公表の為割増無し		人			
普通作業員		人			
諸雑費	1	式			労務費の1%を上限とする
【合計】	1	口			
【単位当り】	1	口			

施工代価表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
エンジンカッター損料		日			
諸雑費	1	式			労務費の30%を上限とする
【合計】	1	口			
【単位当り】	1	口			

施工代価表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
配管工					
割増単価非公表の為割増無し		人			
普通作業員		人			
諸雑費	1	式			労務費の5%を上限とする
【合計】	1	口			
【単位当り】	1	口			

施工代価表

【水道事業実務必携(R6)】第一編-第2章-第8節-97頁

1口当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
配管工					
割増単価非公表の為割増無し		人			
普通作業員		人			
諸雑費	1	式			労務費の5%を上限とする
【合計】	1	口			
【単位当り】	1	口			

不断水連絡工
 本管呼び径×取出呼び径 φ150×φ75

施工代価表

代価第10号

頁0034

【水道事業実務必携(R6)】第一編-第2章-第3節-64頁

1 箇所 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
特殊作業員		人			
配管工 割増単価非公表の為割増無し		人			
普通作業員		人			
不断水穿孔機		日			
諸雑費	1	式			労務費の5%を上限とする
【 合計 】	1	箇所			
【 単位当り 】	1	箇所			

施工代価表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
普通作業員		人			
【合計】	1	箇所			
【単位当り】	1	箇所			

鉄蓋撤去工
角形3号 内径700x500mm

施工代価表

代価第12号

頁0036

【水道事業実務必携(R6)】第一編-第2章-第9節-102頁

1 個 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
普通作業員		人			
【合計】	1	個			
【単位当り】	1	個			

施工代価表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
普通作業員		人			
【合計】	1	箇所			
【単位当り】	1	箇所			

施工代価表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
普通作業員		人			
【合計】	100	m			
【単位当り】	1	m			

施工代価表

【水道事業実務必携(R6)】第一編-第2章-第3節-66頁

100 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
普通作業員		人			
【合計】	100	m			
【単位当り】	1	m			

施工代価表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
配管工					
割増単価非公表の為割増無し		人			
普通作業員		人			
【合計】	10	m			
【単位当り】	1	m			

施工代価表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
配管工					
割増単価非公表の為割増無し		人			
普通作業員		人			
【合計】	10	m			
【単位当り】	1	m			

施工代価表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
配管工					
割増単価非公表の為割増無し		人			
普通作業員		人			
諸雑費	1	式			労務費の1%を上限とする
【合計】	1	箇所			
【単位当り】	1	箇所			

施工代価表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
配管工					
割増単価非公表の為割増無し		人			
普通作業員		人			
諸雑費	1	式			労務費の1%を上限とする
【 合計 】	1	箇所			
【 単位当り 】	1	箇所			

施工代価表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
配管工 割増単価非公表の為割増無し		人			
普通作業員		人			
バックホ運転費[標準型・クレーン機能付・排対型(1次)] 山積0.45m3[平0.35]2.9t吊		h			
【合計】	1	基			
【単位当り】	1	基			

施工代価表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
配管工					
割増単価非公表の為割増無し		人			
普通作業員		人			
諸雑費	1	式			労務費の1%を上限とする
【合計】	1	口			
【単位当り】	1	口			

施工代価表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
配管工					
割増単価非公表の為割増無し		人			
普通作業員		人			
諸雑費	1	式			労務費の1%を上限とする
【合計】	1	口			
【単位当り】	1	口			

施工代価表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
配管工					
割増単価非公表の為割増無し		人			
普通作業員		人			
諸雑費	1	式			労務費の1%を上限とする
【合計】	1	口			
【単位当り】	1	口			

施工代価表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
配管工					
割増単価非公表の為割増無し		人			
普通作業員		人			
諸雑費	1	式			労務費の1%を上限とする
【合計】	1	口			
【単位当り】	1	口			

施工代価表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
普通作業員		人			
【合計】	100	m			
【単位当り】	1	m			

施工代価表

【水道事業実務必携(R6)】第一編-第2章-第6節-87頁

100 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
普通作業員		人			
【合計】	100	m			
【単位当り】	1	m			

施工代価表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
配管工					
割増単価非公表の為割増無し		人			
普通作業員		人			
【合計】	10	m			
【単位当り】	1	m			

施工代価表

【水道事業実務必携(R6)】第一編-第2章-第6節-86頁

10 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
配管工					
割増単価非公表の為割増無し		人			
普通作業員		人			
【合計】	10	m			
【単位当り】	1	m			

サドル分水栓建込み工
 鋳鉄管 配水管呼び径150mm 取り出し径20mm

施工代価表

代価第31号

頁0055

【水道事業実務必携(R6)】第二編-第1章-第4節-192頁

1 箇所 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
配管工					
割増単価非公表の為割増無し		人			
普通作業員		人			
諸雑費	1	式			労務費の12%を上限とする
【合計】	1	箇所			
【単位当り】	1	箇所			

サドル分水栓建込み工
 鋳鉄管 配水管呼び径150mm 取り出し径30mm

施工代価表

代価第32号

頁0056

【水道事業実務必携(R6)】第二編-第1章-第4節-192頁

1 箇所 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
配管工					
割増単価非公表の為割増無し		人			
普通作業員		人			
諸雑費	1	式			労務費の13%を上限とする
【合計】	1	箇所			
【単位当り】	1	箇所			

施工代価表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
配管工 割増単価非公表の為割増無し		人			
普通作業員		人			
諸雑費	1	式			労務費の1%を上限とする
【 合計 】	1	箇所			
【 単位当り 】	1	箇所			

施工代価表

【水道事業実務必携(R6)】第二編-第1章-第4節-192頁

1 箇所 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
配管工 割増単価非公表の為割増無し		人			
普通作業員		人			
諸雑費	1	式			労務費の1%を上限とする
【 合計 】	1	箇所			
【 単位当り 】	1	箇所			

施工代価表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
配管工					
割増単価非公表の為割増無し		人			
普通作業員		人			
諸雑費	1	式			労務費の1%を上限とする
【 合計 】	1	箇所			
【 単位当り 】	1	箇所			

施工代価表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
配管工					
割増単価非公表の為割増無し		人			
普通作業員		人			
諸雑費	1	式			労務費の1%を上限とする
【合計】	1	箇所			
【単位当り】	1	箇所			

施工代価表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
配管工					
割増単価非公表の為割増無し		人			
普通作業員		人			
諸雑費	1	式			労務費の1%を上限とする
【 合計 】	1	箇所			
【 単位当り 】	1	箇所			

施工代価表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
配管工					
割増単価非公表の為割増無し		人			
普通作業員		人			
諸雑費	1	式			労務費の1%を上限とする
【 合計 】	1	箇所			
【 単位当り 】	1	箇所			

施工代価表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
配管工					
割増単価非公表の為割増無し		人			
普通作業員		人			
諸雑費	1	式			労務費の1%を上限とする
【合計】	1	箇所			
【単位当り】	1	箇所			

施工代価表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
配管工					
割増単価非公表の為割増無し		人			
普通作業員		人			
諸雑費	1	式			労務費の1%を上限とする
【合計】	1	口			
【単位当り】	1	口			

施工代価表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
配管工					
割増単価非公表の為割増無し		人			
普通作業員		人			
諸雑費	1	式			労務費の1%を上限とする
【合計】	1	口			
【単位当り】	1	口			

施工代価表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
配管工					
割増単価非公表の為割増無し		人			
普通作業員		人			
諸雑費	1	式			労務費の1%を上限とする
【合計】	1	口			
【単位当り】	1	口			

施工代価表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
配管工 割増単価非公表の為割増無し		人			
普通作業員		人			
トラック運転費[クレーン装置付] 4～4.5t積 2.9t吊		h			
諸雑費	1	式			労務費の1%を上限とする
【 合計 】	1	箇所			
【 単位当り 】	1	箇所			

施工代価表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
普通作業員		人			
無収縮モルタル 鉄蓋用(25kg/袋)	0.009	m3			
【合計】	1	個			
【単位当り】	1	個			

上部壁設置工
円形4号 内寸600mm 高さ200mm

施工代価表

代価第45号

頁0069

【水道事業実務必携(R6)】第一編-第2章-第9節-102頁

1 個 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
普通作業員		人			
【合計】	1	個			
【単位当り】	1	個			

下部壁設置工
円形4号 内寸600mm 高さ300mm

施工代価表

代価第46号

頁0070

【水道事業実務必携(R6)】第一編-第2章-第9節-102頁

1 個 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
普通作業員		人			
【合計】	1	個			
【単位当り】	1	個			

底版設置工
円形4号 内寸600mm 高さ40mm

施工代価表

代価第47号

頁0071

【水道事業実務必携(R6)】第一編-第2章-第9節-102頁

1 個 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
普通作業員		人			
【合計】	1	個			
【単位当り】	1	個			

施工代価表

【水道事業実務必携(R6)】第一編-第2章-第3節-56頁

1口当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
配管工					
割増単価非公表の為割増無し		人			
普通作業員		人			
諸雑費	1	式			労務費の1%を上限とする
【合計】	1	口			
【単位当り】	1	口			

舗装版直接掘削積込工(バックホ)

舗装厚0cm超え10cm以下 バックホ 山積0.28m3[平積0.2m3]

施工代価表

代価第49号

頁0073

【水道事業実務必携(R6)】第二編-第1章-第1節-167頁

100 m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役		人			
普通作業員		人			
バックホ運転 山積0.28m3[平積0.2m3]		h			
諸雑費	1	式			端数処理
【合計】	100	m2			
【単位当り】	1	m2			

バックホウ掘削積込工
 バックホウ 山積0.28m3[平積0.2m3]

施工代価表

代価第50号

頁0074

【水道事業実務必携(R6)】第二編-第1章-第1節-161頁

100 m3 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役		人			
普通作業員		人			
バックホウ運転 山積0.28m3[平積0.2m3]		h			
諸雑費	1	式			端数処理
【合計】	100	m3			
【単位当り】	1	m3			

発生土運搬工

ダンプトラック2t積 バックホウ山積0.28m3[平積0.20m3] DID区間あり 9.5km以
下 タイヤ良好

施工代価表

代価第51号

頁0075

【水道事業実務必携(R6)】第二編-第1章-第1節-175頁

10 m3 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
ダンプトラック運転		日			
【合計】	10	m3			
【単位当り】	1	m3			

アスファルト塊・コンクリート塊(無筋)運搬工

ダンプトラック2t積 バックホウ山積0.28m3[平積0.20m3] DID区間あり 4.0km以
下 タイヤ良好

施工代価表

代価第52号

頁0076

【水道事業実務必携(R6)】第二編-第1章-第1節-179頁

10 m3 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
ダンプトラック運転		日			
【合計】	10	m3			
【単位当り】	1	m3			

施工代価表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役		人			埋め戻し
普通作業員		人			埋め戻し
普通作業員		人			クワ締固め
バックホ運転 山積0.28m3[平積0.2m3]		h			投入
クワ運転		日			クワ締固め
砂 埋戻し用【建築用】	126	m3			ロス率0.26
諸雑費	1	式			端数処理
【合計】	100	m3			
【単位当り】	1	m3			

施工代価表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役		人			埋め戻し
普通作業員		人			埋め戻し
普通作業員		人			クハ 締固め
バックホ運転 山積0.28m3[平積0.2m3]		h			投入
クハ 運転		日			クハ 締固め
諸雑費	1	式			端数処理
【 合計 】	100	m3			
【 単位当り 】	1	m3			

路盤工(施工幅1.8m未満)
2層仕上げ 仕上り厚25cm 再生クランチャーラン RC-40

施工代価表

代価第55号

頁0079

【水道事業実務必携(R6)】第二編-第1章-第1節-170頁

100 m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
普通作業員		人			
再生クランチャーラン RC-40	31.75	m3			100*(25/100)*(1+0.27)
クランパ 運転		日			
諸雑費	1	式			端数処理
【合計】	100	m2			
【単位当り】	1	m2			

路盤工(施工幅1.8m未満)
2層仕上げ 仕上り厚30cm 再生クランチャーラン RC-40

施工代価表

代価第56号

頁0080

【水道事業実務必携(R6)】第二編-第1章-第1節-170頁

100 m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
普通作業員		人			
再生クランチャーラン RC-40	38.1	m3			100*(30/100)*(1+0.27)
クランパ 運転		日			
諸雑費	1	式			端数処理
【合計】	100	m2			
【単位当り】	1	m2			

路盤工(施工幅1.8m未満)
3層仕上げ 仕上り厚35cm 再生クランチャーラン RC-40

施工代価表

代価第57号

頁0081

【水道事業実務必携(R6)】第二編-第1章-第1節-170頁

100 m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
普通作業員		人			
再生クランチャーラン RC-40	44.45	m3			100*(35/100)*(1+0.27)
クンパ ^o 運転		日			
諸雑費	1	式			端数処理
【合計】	100	m2			
【単位当り】	1	m2			

舗装工(人力施工)

歩道 仕上り厚3cm プライムコート 砂散布なし アスファルト混合物(エコスラグ入り再生密粒度アスコン(13))

施工代価表

代価第58号

頁0082

【水道事業実務必携(R6)】第二編-第1章-第1節-179頁

100 m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
アスファルト混合物 エコスラグ入り再生密粒度アスコン(13)	7.26	t			100*(3/100)*2.2*(1+0.1)
アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	126	L			
振動ローラ運転		日			
振動コンパクタ運転		日			
諸雑費	1	式			(労+機)の19%を上限とする
【合計】	100	m2			

水道課

舗装工(人力施工)

歩道 仕上り厚3cm プライムコート 砂散布なし アスファルト混合物(エコスラグ入り再生密粒度アスコン(13))

施工代価表

代価第58号

頁0083

【水道事業実務必携(R6)】第二編-第1章-第1節-179頁

100 m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
【 単位当り 】	1	m2			

舗装工(人力施工)

車道及び路肩 仕上り厚5cm タックコート 砂散布なし アスファルト混合物(エコスラック入り再生密粒度アスコン(20))

施工代価表

代価第59号

頁0084

【水道事業実務必携(R6)】第二編-第1章-第1節-179頁

100 m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
アスファルト混合物 エコスラック入り再生密粒度アスコン(20)	12.573	t			100*(5/100)*2.35*(1+0.07)
アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用	43	L			
振動ロー運転		日			
振動コンパクタ運転		日			
諸雑費	1	式			(労+機)の17%を上限とする
【合計】	100	m2			

水道課

舗装工(人力施工)

車道及び路肩 仕上り厚5cm タックコート 砂散布なし アスファルト混合物(エコスラグ入り再生密粒度アスコン(20))

施工代価表

代価第59号

頁0085

【水道事業実務必携(R6)】第二編-第1章-第1節-179頁

100 m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
【 単位当り 】	1	m2			

舗装工(人力施工)

車道及び路肩 仕上り厚5cm フライムコート 砂散布なし アスファルト混合物(エコラ
グ入り再生粗粒度アスコン(20))

施工代価表

代価第60号

頁0086

【水道事業実務必携(R6)】第二編-第1章-第1節-179頁

100 m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
アスファルト混合物 エコラグ入り再生粗粒度アスコン(20)	12.573	t			100*(5/100)*2.35*(1+0.07)
アスファルト乳剤 PK-3 フライムコート用	126	L			
振動ローラ運転		日			
振動コンパクタ運転		日			
諸雑費	1	式			(労+機)の17%を上限とする
【合計】	100	m2			

水道課

舗装工(人力施工)

車道及び路肩 仕上り厚5cm プライムコート 砂散布なし アスファルト混合物(エコスタ
グ入り再生粗粒度アスコ(20))

施工代価表

代価第60号

頁0087

【水道事業実務必携(R6)】第二編-第1章-第1節-179頁

100 m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
【 単位当り 】	1	m2			

コンクリート塊(有筋)運搬工

ダンプトラック2t積 バックホウ山積0.28m3[平積0.20m3] DID区間あり 4.0km以
下 タイヤ良好

施工代価表

代価第61号

頁0088

【水道事業実務必携(R6)】第二編-第1章-第1節-179頁

10 m3 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
ダンプトラック運転		日			
【合計】	10	m3			
【単位当り】	1	m3			

施工代価表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
普通作業員		人			
再生クランチャーラン RC-40	34.29	m3			100*(27/100)*(1+0.27)
クランパ ^o 運転		日			
諸雑費	1	式			端数処理
【合計】	100	m2			
【単位当り】	1	m2			

路盤工(施工幅1.8m未満)
1層仕上げ 仕上り厚10cm 再生クランチャーラン RC-40

施工代価表

代価第63号

頁0090

【水道事業実務必携(R6)】第二編-第1章-第1節-170頁

100 m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
普通作業員		人			
再生クランチャーラン RC-40	12.7	m3			100*(10/100)*(1+0.27)
クランパ 運転		日			
諸雑費	1	式			端数処理
【 合計 】	100	m2			
【 単位当り 】	1	m2			

舗装工(人力施工)

車道及び路肩 仕上り厚3cm フライムコート 砂散布なし アスファルト混合物(エコラ
グ入り再生密粒度アスコン(13))

施工代価表

代価第64号

頁0091

【水道事業実務必携(R6)】第二編-第1章-第1節-179頁

100 m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
アスファルト混合物 エコラグ入り再生密粒度アスコン(13)	7.544	t			100*(3/100)*2.35*(1+0.07)
アスファルト乳剤 PK-3 フライムコート用	126	L			
振動ローラ運転		日			
振動コンパクタ運転		日			
諸雑費	1	式			(労+機)の17%を上限とする
【合計】	100	m2			

舗装工(人力施工)

車道及び路肩 仕上り厚3cm プライムコート 砂散布なし アスファルト混合物(エコラ
グ入り再生密粒度アスコン(13))

施工代価表

代価第64号

頁0092

【水道事業実務必携(R6)】第二編-第1章-第1節-179頁

100 m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
【 単位当り 】	1	m2			

路盤工(施工幅1.8m未満)

1層仕上げ 仕上り厚10cm クラッシュラン C-40

施工代価表

代価第65号

頁0093

【水道事業実務必携(R6)】第二編-第1章-第1節-170頁

100 m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
普通作業員		人			
クラッシュラン C-40	12.7	m3			100*(10/100)*(1+0.27)
クンパ 運転		日			
諸雑費	1	式			端数処理
【合計】	100	m2			
【単位当り】	1	m2			

施工パッケージ

積算単位：m

区分	代表機労材規格	構成比	単価	補正式	備考
K 東京	機械	6.05			
K1 東京	コンクリートカッタ[バキューム式・湿式] 切削深20cm級プレート径φ56cm	4.09			令和6年度版建設機械等損料表11-9
R 東京	労務	55.5			
R1 東京	特殊作業員	19.28			
R2 東京	土木一般世話役	9.9			
R3 東京	普通作業員	8.33			
Z 東京	材料	38.45			
Z1 東京	プレート(コンクリートカッタ) 径22インチ	35.21			
Z2 東京	ガソリンレギュレーター スタンド	2.19			

施工パッケージ

区分	代表機労材規格	構成比	単価	補正式	備考
K 東京	機械	2.8			
K1 東京	バックホ [クロー・後方超小旋回] 賃料 クレーン付き;山積0.09m3	2.33			
K2 東京	バックホ賃料(クロー型) 山積0.8m3	0.47			
R 東京	労務	83.89			
R1 東京	普通作業員	27.74			
R2 東京	特殊作業員	23.73			
R3 東京	土木一般世話役	13.98			
R4 東京	型わく工	12.15			
Z 東京	材料	13.31			

施工パッケージ

区分	代表機材規格	構成比	単価	補正式	備考
Z1 東京	生コンクリート 高炉 18-8-25 (W/C60%以下)	11.12			
Z2 東京	軽油 1.2号 パトロール給油	1.17			
Z3 東京	再生クラッシュラン RC-40	1.02			
	*** 単位当り ***				
	積算単価 (地区：008 矢板 (09 栃木県) / 2025-06-10)				
	標準単価				

施工パッケージ

積算単位：m

区分	代表機労材規格	構成比	単価	補正式	備考
K 東京	機械	4.5			
K1 東京	バック材質料(クロー型・超小旋回) 山積0.22m3	4.5			
R 東京	労務	93.83			
R1 東京	普通作業員	30.01			
R2 東京	土木一般世話役	17.82			
R3 東京	特殊作業員	17.28			
R4 東京	運転手(特殊)	17.01			
Z 東京	材料	1.67			
Z1 東京	軽油 1.2号 パトロール給油	1.67			

施工パッケージ

積算単位：m

区分	代表機労材規格	構成比	単価	補正式	備考
K 東京	機械	4.91			
K1 東京	コンクリートカッタ[バキューム式・湿式] 切削深20cm級プレート径φ56cm	3.32			令和6年度版建設機械等損料表11-9
R 東京	労務	45.05			
R1 東京	特殊作業員	15.63			
R2 東京	土木一般世話役	8.04			
R3 東京	普通作業員	6.77			
Z 東京	材料	50.04			
Z1 東京	プレート(コンクリートカッタ) 径22インチ	47.42			
Z2 東京	ガソリンレギュレーター スタンド	1.77			

舗装版破碎
 コンクリート舗装版, 無し, 必要, 15cm以下, -, 有り

施工パッケージ

施工第5号

頁0102

積算単位: m2

区分	代表機労材規格	構成比	単価	補正式	備考
K 東京	機械	31.43			
K1 東京	バックホウ用アタッチメント[コンクリート圧砕装置(大割機)] 開口幅735~850mm破碎力550~980kN	22.13			令和6年度版建設機械等損料表02-31
K2 東京	バックホウ賃料(クローラ型) 山積0.45m3	9.3			
R 東京	労務	60.97			
R1 東京	運転手(特殊)	26.85			
R2 東京	普通作業員	23.64			
R3 東京	土木一般世話役	10.48			
Z 東京	材料	7.6			
Z1 東京	軽油 1.2号 パトロール給油	7.6			

コンクリート

無筋・鉄筋構造物, 人力打設, 生コンクリート 高炉・普通 18-8-25 (W/C指定なし), -, 一般養生, -, 有り, -

施工パッケージ

施工第6号

頁0104

積算単位：m3

区分	代表機労材規格	構成比	単価	補正式	備考
K 東京	機械	0			
R 東京	労務	39.66			
R1 東京	普通作業員	23.26			
R2 東京	特殊作業員	7.43			
R3 東京	土木一般世話役	6.3			
Z 東京	材料	60.34			
Z1 東京	生コンクリート 高炉・普通 18-8-25 (W/C指定なし)	60.34			現場付近道路渡し
	*** 単位当り ***				
	積算単価 (地区：008 矢板 (09 栃木県) / 2025-06-10)				
	標準単価				

単価調書

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
【労務費】					
交通誘導警備員B		人			
土木一般世話役		人			
型わく工		人			
普通作業員		人			
特殊作業員		人			
運転手(一般)		人			
運転手(特殊)		人			
配管工		人			
割増単価非公表の為割増無し		人			

単価調書

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
【損料・賃料】					
エンジンカッター損料		日			
コンクリートカッタ[バキューム式・湿式] 切削深20cm級プレート径φ56cm		供用日			令和6年度版建設機械等損料表11-9
タンバ賃料 質量60～80kg		日			
タンブトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級		供用日			令和6年度版建設機械等損料表03-1
タンブトラック4台損耗費 良好 2～3t積		供用日			
トラック[クレーン装置付] ヘーストラック4～4.5t積吊能力2.9t		h			令和6年度版建設機械等損料表03-3
バックホウ(クローラ型)[標準型・クレーン機能付き・排対型(1次)] 標準バケット容量(山積0.45/平積0.35m ³)吊能力2.9t		h			令和6年度版建設機械等損料表02-13
バックホウ(クローラ型)[標準型・排対型(2次基準)] 標準バケット容量(山積0.28/平積0.2m ³)		h			令和6年度版建設機械等損料表02-9

単価調書

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
バックホウ [クローラ・後方超小旋回] 賃料 クレーン付き;山積0.09m3		日			
バックホウ用アタッチメント[コンクリート圧砕装置(大割機)] 開口幅735～850mm破砕力550～980kN		供用日			令和6年度版建設機械等損料表02-31
バックホウ賃料(クローラ型) 山積0.45m3		日			
バックホウ賃料(クローラ型) 山積0.8m3		日			
バックホウ賃料(クローラ型・超小旋回) 山積0.22m3		日			
不断水穿孔機		日			
振動コンパクタ[前進型] 機械質量40～60kg		供用日			令和6年度版建設機械等損料表08-7
振動ローラ(舗装用)[ハンドガート式] 運転質量0.5～0.6t		供用日			令和6年度版建設機械等損料表08-3
【材料費】					

単価調書

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	90.72	L			
アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用	23.22	L			
アスファルト混合物 エコラック入り再生密粒度アスコン(13)	2.636	t			
アスファルト混合物 エコラック入り再生密粒度アスコン(20)	6.789	t			
アスファルト混合物 エコラック入り再生粗粒度アスコン(20)	4.526	t			
ガソリン レギュラー スタント	42.13	L			
クラッシュカーボン C-40	3.429	m3			
ハット筐 座台共	2	個			
プレート(コンクリートカッター) 径22インチ	0.743	枚			

単価調書

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
メーターボックス φ20用 保温	2	個			
メーターボックス φ25用 保温	1	個			
メーターボックス(鋳鉄蓋) φ20用 保温	2	個			
ロケティンクワイヤー	113.5	m			
仕切弁篋 浅埋用 φ50～φ200 座台共	2	基			
再生クラッシュヤーン RC-40	33.904	m ³			
埋設標示シート 幅150mm ダブル	150.9	m			
止水栓篋(蓋FCD) SSD100 100×450	4	個			
止水栓篋(蓋枠FCD) SSDF100 100×450	2	個			

単価調書

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
消火栓・空気弁用ボックス 上部壁 内径600 H200	1	個			
消火栓・空気弁用ボックス 下部壁 内径600 H300	1	個			
消火栓・空気弁用ボックス 底版 内径600 H40	1	個			
無収縮モルタル 鉄蓋用(25kg/袋)	0.009	m ³			
生コンクリート 高炉 18-8-25(W/C60%以下)	0.153	m ³			
生コンクリート 高炉・普通 18-8-25(W/C指定なし)	0.318	m ³			現場付近道路渡し
砂 埋戻し用【建築用】	51.66	m ³			
管明示テープ 幅30mm 長さ20m/個 年号入	22.3	m			
軽油 1.2号 バトル給油	380.844	L			

単価調書

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
軽解放型耐スリップ型消火栓用鉄蓋 円形 φ600 鉄蓋、受枠共	1	組			
【市場単価他】					
舗装版切断汚泥運搬費 2tトラック車片道25kmまで	0.4	m3			
【処分費】					
アスファルト廃材処理費	4.3	m3			処:
コンクリート廃材処理費 鉄筋構造物廃材	0.3	m3			処:
舗装版切断汚泥処分費 汚泥比重 1.20~1.10	0.4	m3			処:
【管材費】					
GX形G-Link φ75 ゴム輪、ボルト・ナット共	11	組			管:

単価調書

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
GX形フケ φ75	4	個			管:
GX形両受短管 φ75	3	個			管:
GX形曲管 22° 1/2 φ75	8	個			管:
GX形曲管 45° φ75	2	個			管:
GX形曲管 5° 5/8 φ75	1	個			管:
GX形浅層埋設形フランジ付T字管 φ75×75 7.5K	1	個			管:
GX形直管 φ75×4m 1種内面粉体	8	本			管:
GX形継輪 φ75	2	個			管:
PP用エルボ φ20	7	個			管:

単価調書

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
PP用エルボ [°] φ 50	1	個			管:
PP用エンドキャップ [°] φ 30	1	個			管:
PP用オネジ付ソケット φ 50	2	個			管:
PP用ソケット(同径) φ 20	4	個			管:
PP用ソケット(同径) φ 30	1	個			管:
PP用ソケット(異径) φ 50×30	1	個			管:
PP用チース [°] (同径) φ 50	1	個			管:
PP用チース [°] (異径) φ 30×20	1	個			管:
ソフトシール仕切弁 PP φ 50	1	個			管:

単価調書

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
フランジ接合材 φ75 芯金入パッキン、ステンボルト・ナット共	2	組			管:
ボール式止水栓 φ20	4	個			管:
ボール式止水栓 φ25	1	個			管:
ボール式止水栓 φ30	2	個			管:
ボール式補修弁(レバー式) 内面粉体 φ75 L150	1	個			管:
ポリエチレン管 1種二層管 φ20	120	m			管:
ポリエチレン管 1種二層管 φ25	0.5	m			管:
ポリエチレン管 1種二層管 φ30	17.75	m			管:
ポリエチレン管 1種二層管 φ50	3.75	m			管:

単価調書

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
メーターハブ ^φ 伸縮 φ 13	2	個			管:
メーターハブ ^φ 伸縮 φ 20	2	個			管:
メーターハブ ^φ 伸縮 φ 25	1	個			管:
メーターユニオン(回転式) φ 20	15	個			管:
メーターユニオン(回転式) φ 25	2	個			管:
メーターユニオン(回転式) φ 30	5	個			管:
メーターユニオン(異径、回転式) φ 13×20P	4	個			管:
メーターユニオン(異径、回転式) φ 25×30P	2	個			管:
不断水割T字管 鋳鉄管用 K形挿口付 呼び径 150×75	2	個			管:

単価調書

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
伸縮可撓離脱防止継手 P20	4	個			管:
伸縮可撓離脱防止継手 P30	1	個			管:
分水サドル 鋳鉄管用 φ150×20 密着コア、フィルム共	3	個			管:
分水サドル 鋳鉄管用 φ150×30 密着コア、フィルム共	1	個			管:
地下式単口消火栓(浅埋用) 内面粉体 φ75×65	1	基			管:
接合セット φ75 コム輪、押輪、T頭B・N共	11	組			管:
異種管継手 φ75	1	個			管:
管栓帽 φ100 異種対応	1	個			管:
管栓帽 φ75 異種対応	1	個			管:

公表単価一覧表

配水管布設工事 第2号

名称	規格	単位	単価:円	適用区分			備考
				機	労	材	
ハット筐	座台共	個	40,200			○	
メーターボックス	φ20用 保温	個	17,800			○	
メーターボックス	φ25用 保温	個	26,000			○	
メーターボックス(鑄鉄蓋)	φ20用 保温	個	30,800			○	
ロケーティングワイヤー		m	350			○	
仕切弁筐 浅埋用	φ50~φ200 座台共	基	105,000			○	
止水栓筐(蓋FCD)	SSD100 100×450	個	5,960			○	
止水栓筐(蓋枠FCD)	SSDF100 100×450	個	10,000			○	
消火栓・空気弁用ボックス	上部壁 内径600 H200	個	53,000			○	
消火栓・空気弁用ボックス	下部壁 内径600 H300	個	37,000			○	
消火栓・空気弁用ボックス	底版 内径600 H40	個	32,000			○	
管明示テープ	幅30mm 長さ20m/個 年号入	m	110			○	
軽解放型耐スリップ型消火栓用鉄蓋	円形 φ600 鉄蓋、受枠共	組	138,000			○	
ソフトシール仕切弁	φ50	個	117,500			○	
ボール式止水栓	φ20	個	10,600			○	
ボール式止水栓	φ25	個	13,700			○	
ボール式止水栓	φ30	個	31,900			○	
メーターバルブ伸縮	φ13	個	13,200			○	
メーターバルブ伸縮	φ20	個	19,300			○	
メーターバルブ伸縮	φ25	個	25,900			○	

1 本表に記載されている単価は、見積り及び特別調査により決定したものである。

2 適用区分に○印があるものは、下記の価格を示す。

「機」:機械器具等の損料または賃料

「労」:労務費

「材」:材料費

公表単価一覧表

配水管布設工事 第2号

名称	規格	単位	単価:円	適用区分			備考
				機	労	材	
メーターユニオン(回転式)	φ 20	個	5,840			○	
メーターユニオン(回転式)	φ 25	個	8,490			○	
メーターユニオン(回転式)	φ 30	個	17,100			○	
メーターユニオン(異径、回転式)	φ 13 × 20P	個	5,450			○	
メーターユニオン(異径、回転式)	φ 25 × 30P	個	8,320			○	
不断水割T字管 鋳鉄管用	K形挿口付 呼び径 150 × 75	個	335,470			○	
伸縮可撓離脱防止継手	P20	個	2,430			○	
伸縮可撓離脱防止継手	P30	個	4,560			○	
分水サドル 鋳鉄管用	φ 150 × 20 密着コア、フィルム共	個	24,700			○	
分水サドル 鋳鉄管用	φ 150 × 30 密着コア、フィルム共	個	63,900			○	
地下式単口消火栓(浅埋用)	内面粉体 φ 75 × 65	基	106,000			○	
異種管継手	φ 75	個	40,000			○	
管栓帽	φ 100 異種対応	個	39,200			○	
管栓帽	φ 75 異種対応	個	36,000			○	

1 本表に記載されている単価は、見積り及び特別調査により決定したものである。

2 適用区分に○印があるものは、下記の価格を示す。

「機」:機械器具等の損料または賃料

「労」:労務費

「材」:材料費

配水管材料集計表

名 称	規 格	単 位	数量	③	⑥						切管	単位 延長	延長 単位:m	摘 要
配水管布設工 DIP(GX)φ75 L=37.45m(水平距離37.36m)														
【材料】														
(管材)														
GX形直管	GX形(1種) φ75×4.00m	本	4	2	2							4.00	16.00	
GX形直管(切管残管)	GX形(1種) φ75×4.00m	本	4	2	2						14.85		14.85	切管調書より
GX形直管(切管残管)	GX形(1種) φ75×4.00m	本									1.15			
二受T字管	GX形	個												
フランジ付T字管	GX形 浅埋型 φ75×φ75	個	(1)	1								0.52	0.52	消火栓にて計上
曲管	GX形 φ75×90°	個												
曲管	GX形 φ75×45°	個	2	2								0.40	0.80	
曲管	GX形 φ75×22 1/2°	個	8	4	4							0.36	2.88	
曲管	GX形 φ75×5 5/8°	個	1		1							0.34	0.34	
両受曲管	GX形 φ75×45°	個												
両受曲管	GX形 φ75×22 1/2°	個												
両受短管	GX形 φ75	個	3	2	1							0.02	0.06	
異形管接合部品	GX用 φ75	組	11	7	4									
P-Link	GX用 φ75	個												
G-Link	GX用 φ75	組	11	6	5									
ライナ	GX用 φ75	個	4	2	2							0.03	0.12	
継輪	GX形 φ75	個	2	1	1							0.19	0.38	
ソフシール仕切弁	GX φ75 両受	基												
ソフシール仕切弁	GX φ75 挿受	基												
不断水割T字管	K形挿口付 DIP用 φ150×φ75	個	2	1	1							0.75	1.50	
K形離脱防止金具	ゴム輪共 φ75 3DkN	組												
異種管継手	φ75 DIP×VP	個	1		1									
管栓帽	既設VPφ100栓止め	個	1											
管栓帽	φ75(プラグ径φ50mm)	個	1	1										
(その他の管材)														
管明示テープ	W=30mm×20m巻	m												別紙参照
埋設シート	W150×50mダブル	m	37.4	19.76	17.60									
仕切弁筐	DP=1.00座台含む	組	2	1	1									
												合計	37.45	

配水管労務集計表

名 称	規 格	単位	数量	計 算 式	摘 要
配水管布設工 DIP(GX)φ75 L=37.45m(水平距離37.36m)					
【労務】					
鋳鉄管布設工	機械力 呼び径 75mm	m	36.7	③ ⑥ 割T 19.80 17.65 -0.75	
GX形継手接合(直管)	呼び径 75mm	口	8	③ ⑥ 4 4	
GX形継手接合(異形管)	呼び径 75mm	口	11	材料表-接合部品 11	
GX形継手接合(P-Link)	呼び径 75mm	口		材料表-P-Link	
GX形継手接合(G-Link)	呼び径 75mm	口	11	材料表-G-Link 11	
GX形継手取外(異形管)	呼び径 75mm	口			
メカニカル継手工	呼び径 100mm	口	1		既設VP管栓止め
メカニカル継手工	呼び径 75mm	口	3	③ ⑥ 1 2	
メカニカル継手取外工	呼び径 75mm	口			
鋳鉄管切断工	布設管 呼び径 75mm	口	7	切管調書 7	図面参照
既設管切断工	既設管(VP) 呼び径 100mm	口	2		既設VP管栓止め
既設管切断工	既設管(VP) 呼び径 75mm	口	4	③ ⑥ 2 2	
不断水割T字管設置	DIP用 φ150×φ75	箇所	2	③ ⑥ 1 1	
既設仕切弁筐撤去工		箇所	3	③ ⑥ 1 1 1	
既設消火栓筐撤去工		箇所	1	③ 1	
既設止水栓筐撤去工		箇所			
仕切弁設置工	φ75	箇所			
仕切弁筐設置工	ねじ式・座台共	箇所	2	③割T ⑥割T 1 1	
仕切弁筐撤去・再設置工	ねじ式・座台共	箇所			
管明示テープ工	φ75	m			別紙参照
埋設標識シート工		m	37.4		
通水試験工	既設管と接続	m	37.4		

配水管布設工（PP管材料費集計表）

	単位	1 PPφ50	2 PPφ30	3	4	5	6	7	計
既設給水管管種・口径	mm								
給水連合管口径	mm								
取出し給水管口径	mm								
配管長	m	3.75	0.75						4.50
使用材料									
ポリエチレン管 φ30	m		0.75						0.75
ポリエチレン管 φ40	m								
ポリエチレン管 φ50	m	3.75							3.75
ボール式止水栓 φ30	個		1.00						1.00
ボール式止水栓 φ40	個								
ボール式止水栓 φ50	個								
ソフトシール仕切弁 φ50	個	1.00							1.00
止水栓筐 (蓋のみ鋳物)	組								
止水栓筐 (蓋・枠鋳物)	組								
止水栓筐 (ハット筐)	組	2.00							2.00
量水器筐 (樹脂製)	組								
量水器筐 (蓋・枠鋳物)	組								
メーターユニオン (回転式) φ30	個		2.00						2.00
メーターユニオン (回転式) φ40	個								
メーターユニオン (回転式) φ50	個								
メーターバルブ φ30	個								
メーターバルブ φ40	個								
メーターバルブ φ50	個								
伸縮可撓離脱防止継手 φ30	個								
伸縮可撓離脱防止継手 φ40	個								
伸縮可撓離脱防止継手 φ50	個								
PPチーズ φ40	個								
PPチーズ φ50	個	1.00							1.00
PPチーズ φ25×φ20	個								
PPチーズ φ40×φ25	個								
PPエルボ φ30	個								
PPエルボ φ40	個								
PPエルボ φ50	個	1.00							1.00
PPソケット φ30	個								
PPソケット φ40	個								
PPソケット φ50	個								
PPソケット φ25×φ20	個								
PPソケット φ40×φ30	個								
PPソケット φ50×φ30	個	1.00							1.00
PPオネジソケット φ25	個								
PPオネジソケット φ50	個	2.00							2.00
PP用エンドキャップ φ25	個								
PP用エンドキャップ φ30	個		1.00						1.00
PP用エンドキャップ φ40	個								
埋設シート	m	3.75	0.75						4.50
ロケーティングワイヤー	m	3.75	0.75						4.50

配水管布設工（PP管労務費集計表）

	単 位	1 PP φ 50	2 PP φ 30	3	4	5	6	7	計
既設給水管管種・口径	mm								
給水連合管口径	mm								
取出し給水管口径	mm								
配 管 長	m	3.75	0.75						4.50
労務費									
ポリエチレン管据付工 φ13	m								
ポリエチレン管据付工 φ20	m								
ポリエチレン管据付工 φ25	m								
ポリエチレン管据付工 φ30	m		0.75						0.75
ポリエチレン管据付工 φ40	m								
ポリエチレン管据付工 φ50	m	3.75							3.75
サドル分水栓建込み工(PP用) φ40×φ20	箇所								
サドル分水栓建込み工(PP用) φ50×φ20	箇所								
止水栓取付け工 φ20	箇所								
止水栓取付け工 φ25	箇所								
止水栓取付け工 φ30	箇所		1.00						1.00
止水栓取付け工 φ40	箇所								
止水栓取付け工 φ50	箇所								
量水器取付け工 φ13	箇所								
量水器取付け工 φ20	箇所								
量水器取付け工 φ25	箇所								
量水器取付け工 φ30	箇所								
量水器取付け工 φ40	箇所								
量水器取付け工 φ50	箇所								
仕切弁設置工 φ50	箇所	1.00							
ポリエチレン管継手工 φ13	口								
ポリエチレン管継手工 φ20	口								
ポリエチレン管継手工 φ25	口								
ポリエチレン管継手工 φ30	口		4.00						4.00
ポリエチレン管継手工 φ40	口								
ポリエチレン管継手工 φ50	口	8.00							8.00
ポリエチレン管切断工 φ13	口								
ポリエチレン管切断工 φ20	口								
ポリエチレン管切断工 φ25	口								
ポリエチレン管切断工 φ30	口		2.00						2.00
ポリエチレン管切断工 φ40	口								
ポリエチレン管切断工 φ50	口	5.00							5.00
硬質塩化ビニル管切断工 φ13	口								
硬質塩化ビニル管切断工 φ20	口								
硬質塩化ビニル管切断工 φ25	口								
管明示シート工	m	3.75	0.75						4.50
ロケーティングワイヤー工	m	3.75	0.75						4.50

給水管分岐替工（材料費集計表）

	単位	1 ①	2 ②	3 ④	4 ⑤	5	6	7	計
既設給水管管種・口径	mm	PPφ20	PPφ20	PPφ20	φ30、φ20				
配水管口径	mm	φ150	φ150	φ150	φ150				
取出し給水管口径	mm	φ20	φ20	φ20	φ30				
配管長	m	65.50	27.00	24.50	20.50				137.50
使用材料									
ポリエチレン管 φ13	m								
ポリエチレン管 φ20	m	65.50	27.00	24.50	3.00				120.00
ポリエチレン管 φ25	m				0.50				0.50
ポリエチレン管 φ30	m				17.00				17.00
ポリエチレン管 φ40	m								
ポリエチレン管 φ50	m								
φ150分水栓(鋳鉄管用)	個	1.00	1.00	1.00					3.00
φ150×φ30分水栓(鋳鉄管用)	個				1.00				1.00
ボール式止水栓 φ20	個	1.00	1.00	1.00	1.00				4.00
ボール式止水栓 φ25	個				1.00				1.00
ボール式止水栓 φ30	個				1.00				1.00
ボール式止水栓 φ40	個								
ボール式止水栓 φ50	個								
止水栓筐 (蓋のみ鋳物)	組		1.00		3.00				4.00
止水栓筐 (蓋・枠鋳物)	組	1.00		1.00					2.00
止水栓筐 (ハット筐)	組								
量水器筐 (樹脂製)	組		1.00		2.00				3.00
量水器筐 (蓋・枠鋳物)	組	1.00		1.00					2.00
メーターユニオン (回転式) φ13	個								
メーターユニオン (回転式) φ20	個	3.00	5.00	5.00	2.00				15.00
メーターユニオン (回転式) φ25	個				2.00				2.00
メーターユニオン (回転式) φ30	個				3.00				3.00
メーターユニオン (回転式) φ40	個								
メーターユニオン (回転式) φ50	個								
メーターユニオン (回転式) φ30P×25M	個				2.00				2.00
メーターユニオン (回転式) φ20P×13M	個	2.00			2.00				4.00
メーターユニオン (回転式) φ13P×φ20M	個								
メーターバルブ φ13	個	1.00			1.00				2.00
メーターバルブ φ20	個		1.00	1.00					2.00
メーターバルブ φ25	個				1.00				1.00
メーターバルブ φ30	個								
メーターバルブ φ40	個								
メーターバルブ φ50	個								
伸縮可撓離脱防止継手 φ13	個								
伸縮可撓離脱防止継手 φ20	個	1.00	1.00	1.00	1.00				4.00
伸縮可撓離脱防止継手 φ25	個								
伸縮可撓離脱防止継手 φ30	個				1.00				1.00
PPチーズ φ30×φ20	個				1.00				1.00
PPエルボ φ13	個								
PPエルボ φ20	個	3.00	3.00		1.00				7.00
PPエルボ φ25	個								
PPエルボ φ30	個								
PPエルボ φ40	個								
PPエルボ φ50	個								
PPソケット φ13	個								
PPソケット φ20	個	2.00	1.00	1.00					4.00
PPソケット φ25	個								
PPソケット φ30	個				1.00				1.00
PP用エンドキャップ φ20	個								
PP用エンドキャップ φ30	個								
埋設シート	m	61.00	17.50	15.50	15.00				109.00
ロケーティングワイヤー	m	61.00	17.50	15.50	15.00				109.00

給水管分岐替工（労務費集計表）

	単位	1 ①	2 ②	3 ④	4 ⑤	5	6	7	計
既設給水管管種・口径	mm	PPφ20	PPφ20	PPφ20	φ30、φ20				
配水管口径	mm	φ150	φ150	φ150	φ150				
取出し給水管口径	mm	φ20	φ20	φ20	φ30				
配管長	m	65.50	27.00	24.50	20.50				137.50
労務費									
ポリエチレン管据付工 φ13	m								
ポリエチレン管据付工 φ20	m	65.50	27.00	24.50	3.00				120.00
ポリエチレン管据付工 φ25	m				0.50				0.50
ポリエチレン管据付工 φ30	m				17.00				17.00
ポリエチレン管据付工 φ40	m								
ポリエチレン管据付工 φ50	m								
φ150分水栓取付工(鋳鉄用) φ150×φ20	箇所	1.00	1.00	1.00					3.00
φ150分水栓取付工(鋳鉄用) φ150×φ25	箇所								
φ150分水栓取付工(鋳鉄用) φ150×φ30	箇所				1.00				1.00
φ20取付工	箇所	1.00	1.00	1.00					3.00
φ25取付工	箇所								
φ30取付工	箇所				1.00				1.00
φ40取付工	箇所								
φ50取付工	箇所								
止水栓取付け工 φ20	箇所	1.00	1.00	1.00	1.00				4.00
止水栓取付け工 φ25	箇所				1.00				1.00
止水栓取付け工 φ30	箇所				1.00				1.00
止水栓取付け工 φ40	箇所								
止水栓取付け工 φ50	箇所								
量水器取付け工 φ13	箇所	1.00			1.00				2.00
量水器取付け工 φ20	箇所		1.00	1.00					2.00
量水器取付け工 φ25	箇所				1.00				1.00
量水器取付け工 φ30	箇所								
量水器取付け工 φ40	箇所								
量水器取付け工 φ50	箇所								
ポリエチレン管継手工 φ13	口								
ポリエチレン管継手工 φ20	口	17.00	15.00	9.00	9.00				50.00
ポリエチレン管継手工 φ25	口				2.00				2.00
ポリエチレン管継手工 φ30	口				11.00				11.00
ポリエチレン管継手工 φ40	口								
ポリエチレン管継手工 φ50	口								
ポリエチレン管切断工 φ13	口	10.00	9.00	6.00	6.00				31.00
ポリエチレン管切断工 φ25	口								
ポリエチレン管切断工 φ30	口				7.00				7.00
ポリエチレン管切断工 φ40	口								
ポリエチレン管切断工 φ50	口								
硬質塩化ビニル管切断工 φ13	口								
硬質塩化ビニル管切断工 φ20	口								
硬質塩化ビニル管切断工 φ25	口								
管明示シート工	m	61.00	17.50	15.50	15.00				109.00
ロケーティングワイヤー工	m	61.00	17.50	15.50	15.00				109.00

明示テープ算出表

DIP(GX)管	外径	円周率	巻数	胴巻テープの間隔	布設延長	延長(m)
φ75	0.093	3.14	1.50	1本(4m)あたり3カ所	37.45	12.30
φ100	0.118	3.14	1.50		0.00	0.00
φ150	0.169	3.14	1.50	1本(5m)あたり4カ所	0.00	0.00
φ200	0.220	3.14	1.50		0.00	0.00
φ250	0.272	3.14	1.50		0.00	0.00
φ300	0.323	3.14	1.50	1本(6m)あたり4カ所	0.00	0.00
合計						12.30

※管径350mm以下は胴巻テープのみ。

管長4m以下の管は、管の両端から15～20cmならびに中間1カ所。

管長5～6mの管は、管の両端から15～20cmならびに中間2カ所。

HPPE管	外径	円周率	巻数	胴巻テープの間隔	布設延長	延長(m)
φ75	0.090	3.14	1.50	1本(5m)あたり4カ所	0.00	0.00
φ100	0.125	3.14	1.50		0.00	0.00
φ150	0.180	3.14	1.50		0.00	0.00
φ200	0.250	3.14	1.50		0.00	0.00
φ250	0.315	3.14	1.50		0.00	0.00
φ300	0.355	3.14	1.50		0.00	0.00
合計						0.00

※管径350mm以下は胴巻テープのみ。

管長4m以下の管は、管の両端から15～20cmならびに中間1カ所。

管長5～6mの管は、管の両端から15～20cmならびに中間2カ所。

PP管(1種二層管)	外径	円周率	巻数	胴巻テープの間隔	布設延長	延長(m)
φ13	0.022	3.14	1.50	2m以下で貼付け	0.00	0.00
φ20	0.027	3.14	1.50		120.00	7.63
φ25	0.034	3.14	1.50		0.50	0.04
φ30	0.042	3.14	1.50		17.75	1.76
φ40	0.048	3.14	1.50		0.00	0.00
φ50	0.060	3.14	1.50		3.89	0.55
合計						9.98

※管径350mm以下は胴巻テープのみ。

貼付け間隔が2m以上にならないようカ所を増加する。

土工数量計算書(歩車道)

集計表

項目	単位	計上数値	合計	No.1	No.2	No.3				備考
A 舗装版切断工	m	244.9	244.90	95.30	140.00	9.60				As t=15cm以下
B 舗装版切断工	m									As t=15cm~30cm以下
C 舗装版直接 舗装版破碎工	m2	82	82.00	29.00	43.00	10.00				As t=10cm以下
D 掘削積込工	m2									As t=10cmを超えて15cm以下
E 舗装版直接 掘削積込工	m2									As t=15cmを超えて40cm以下
F 機械掘削	m2	69	69.00	24.00	34.00	11.00				土砂
G 残土処理工	m3	51	51.00	20.00	27.00	4.00				土砂
H 廃材処理工	m3	4	3.60	1.40	1.90	0.30				As
I 山砂埋戻工	m3	28	28.00	11.00	14.00	3.00				山砂
J 発生土埋戻工	m3	16	16.20	3.20	6.10	6.90				良質発生土
K 路盤工	m3	28	28.00	3.00	15.00	10.00				歩道 RC-40 25cm
L 路盤工	m2									歩道 RC-40 27cm
M 路盤工	m2	36	36.00	18.00	18.00					車道 RC-40 30cm
N 路盤工	m2	18	18.00	8.00	10.00					車道 RC-40 35cm
O 路盤工	m2									車道 RC-40 37cm
P 路盤工	m2									車道 RC-40 45cm
Q 路盤工	m2									車道 RC-40 65cm
R 表層工	m2	28	28.00	3.00	15.00	10.00				表層 t=3cm
S 表層工	m2	54	54.00	26.00	28.00					表層 t=5cm
T 表層工	m2	36	36.00	18.00	18.00					基層 t=5cm
U 表層工	m2									安定処理 t=7cm
V 不陸正整工	m2									
W 軽量鋼矢板 建込・引抜工	m									軽量鋼矢板 H=2.0m 支保工 1段
X 軽量鋼矢板 建込・引抜工	m									軽量鋼矢板 H=2.5m 支保工 2段
Y 軽量鋼矢板 建込・引抜工	m									軽量鋼矢板 H=3.0m 支保工 2段
Z 汚泥処理量	m3	0.3	0.27	0.1100	0.1500	0.0100				

土工数量計算書(歩車道)

集計表 No.1

項目	単位	計上数値	合計	①	②	③	④	⑤	備考
A 舗装版切断工	m	95.3	95.30	40.00	17.92	9.60	7.78	20.00	As t=15cm以下
B 舗装版切断工	m								As t=15cm~30cm以下
C 舗装版直接 舗装版破碎工	m2	29	28.59	12.00	5.38	2.88	2.33	6.00	As t=10cm以下
D 掘削積込工	m2								As t=10cmを超えて15cm以下
E 舗装版直接 掘削積込工	m2								As t=15cmを超えて40cm以下
F 機械掘削	m2	24	23.58	10.00	4.48	2.50	1.91	4.70	土砂
G 残土処理工	m3	20	19.91	8.60	3.85	1.82	1.63	4.00	土砂
H 廃材処理工	m3	1.4	1.38	0.60	0.27	0.10	0.12	0.30	As
I 山砂埋戻工	m3	11	10.58	4.60	2.06	1.10	0.82	2.00	山砂
J 発生土埋戻工	m3	3.2	3.20	1.20	0.54	0.62	0.23	0.60	良質発生土
K 路盤工	m3	3	2.88			2.88			歩道 RC-40 25cm
L 路盤工	m2								歩道 RC-40 27cm
M 路盤工	m2	18	18.00	12.00				6.00	車道 RC-40 30cm
N 路盤工	m2	8	7.71		5.38		2.33		車道 RC-40 35cm
O 路盤工	m2								車道 RC-40 37cm
P 路盤工	m2								車道 RC-40 45cm
Q 路盤工	m2								車道 RC-40 65cm
R 表層工	m2	3	2.88			2.88			表層 t=3cm
S 表層工	m2	26	25.71	12.00	5.38		2.33	6.00	表層 t=5cm
T 表層工	m2	18	18.00	12.00				6.00	基層 t=5cm
U 表層工	m2								安定処理 t=7cm
V 不陸正整工	m2								
W 軽量鋼矢板 建込・引抜工	m								軽量鋼矢板 H=2.0m 支保工 1段
X 軽量鋼矢板 建込・引抜工	m								軽量鋼矢板 H=2.5m 支保工 2段
Y 軽量鋼矢板 建込・引抜工	m								軽量鋼矢板 H=3.0m 支保工 2段
Z 汚泥処理量	m3	0.1	0.11	0.0480	0.0215	0.0067	0.0093	0.0240	

土工数量計算書(歩車道)

集計表 No.2

項目	単位	計上数値	合計	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	備考
A 舗装版切断工	m	140.0	144.60	1.00	6.40	60.00	33.00	44.20	As t=15cm以下
B 舗装版切断工	m								As t=15cm~30cm以下
C 舗装版直接 舗装版破碎工	m2	43	43.38	0.30	1.92	18.00	9.90	13.26	As t=10cm以下
D 掘削積込工	m2								As t=10cmを超えて15cm以下
E 舗装版直接 掘削積込工	m2								As t=15cmを超えて40cm以下
F 機械掘削	m2	34	34.27	0.24	1.57	14.10	7.76	10.61	土砂
G 残土処理工	m3	27	27.43	0.20	1.12	12.00	6.60	7.51	土砂
H 廃材処理工	m3	1.9	1.92	0.02	0.06	0.90	0.50	0.44	As
I 山砂埋戻工	m3	14	14.46	0.10	0.64	6.00	3.30	4.42	山砂
J 発生土埋戻工	m3	6.1	6.11	0.03	0.42	1.80	0.99	2.87	良質発生土
K 路盤工	m3	15	15.18		1.92			13.26	歩道 RC-40 25cm
L 路盤工	m2								歩道 RC-40 27cm
M 路盤工	m2	18	18.00			18.00			車道 RC-40 30cm
N 路盤工	m2	10	10.20	0.30			9.90		車道 RC-40 35cm
O 路盤工	m2								車道 RC-40 37cm
P 路盤工	m2								車道 RC-40 45cm
Q 路盤工	m2								車道 RC-40 65cm
R 表層工	m2	15	15.18		1.92			13.26	表層 t=3cm
S 表層工	m2	28	28.20	0.30		18.00	9.90		表層 t=5cm
T 表層工	m2	18	18.00			18.00			基層 t=5cm
U 表層工	m2								安定処理 t=7cm
V 不陸正整工	m2								
W 軽量鋼矢板 建込・引抜工	m								軽量鋼矢板 H=2.0m 支保工 1段
X 軽量鋼矢板 建込・引抜工	m								軽量鋼矢板 H=2.5m 支保工 2段
Y 軽量鋼矢板 建込・引抜工	m								軽量鋼矢板 H=3.0m 支保工 2段
Z 汚泥処理量	m3	0.2	0.15	0.0012	0.0045	0.0720	0.0396	0.0309	

土工数量計算書(歩車道)

集計表 No.3

項目	単位	計上数値	合計	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	備考
A 舗装版切断工	m	9.6	9.60	9.60					As t=15cm以下
B 舗装版切断工	m								As t=15cm~30cm以下
C 舗装版直接 舗装版破碎工	m2	10	9.60	9.60					As t=10cm以下
D 掘削積込工	m2								As t=10cmを超えて15cm以下
E 舗装版直接 掘削積込工	m2								As t=15cmを超えて40cm以下
F 機械掘削	m2	11	11.22	11.22					土砂
G 残土処理工	m3	4	3.54	3.54					土砂
H 廃材処理工	m3	0.3	0.30	0.30					As
I 山砂埋戻工	m3	3	2.88	2.88					山砂
J 発生土埋戻工	m3	6.9	6.90	6.90					良質発生土
K 路盤工	m3	10	9.60	9.60					歩道 RC-40 25cm
L 路盤工	m2								歩道 RC-40 27cm
M 路盤工	m2								車道 RC-40 30cm
N 路盤工	m2								車道 RC-40 35cm
O 路盤工	m2								車道 RC-40 37cm
P 路盤工	m2								車道 RC-40 45cm
Q 路盤工	m2								車道 RC-40 65cm
R 表層工	m2	10	9.60	9.60					表層 t=3cm
S 表層工	m2								表層 t=5cm
T 表層工	m2								基層 t=5cm
U 表層工	m2								安定処理 t=7cm
V 不陸正整工	m2								
W 軽量鋼矢板 建込・引抜工	m								軽量鋼矢板 H=2.0m 支保工 1段
X 軽量鋼矢板 建込・引抜工	m								軽量鋼矢板 H=2.5m 支保工 2段
Y 軽量鋼矢板 建込・引抜工	m								軽量鋼矢板 H=3.0m 支保工 2段
Z 汚泥処理量	m3	0.0	0.01	0.0067					

GX φ75

① 市道車道部一般部 仮復旧 (舗装切断ダブル) L= 20.00 m DP= 0.70 m

項目	単位	距離	基本数値	面積・体積	計上数値	備考
A 舗装版切断工	m	20.00	2.00	40.00		As t=15cm以下
B 舗装版切断工	m					As t=15cm~30cm以下
C 舗装版直接掘削積込工	m2	20.00	0.60	12.00		As t=10cm以下
D 舗装版直接掘削積込工	m2					As t=10cmを超えて15cm以下
E 舗装版直接掘削積込工	m2					As t=15cmを超えて40cm以下
F 機械掘削	m3	20.00	0.50	10.00		土砂
G 残土処理工	m3	20.00	0.43	8.60		土砂
H 廃材処理工	m3	20.00	0.03	0.60		As
I 山砂埋戻工	m3	20.00	0.23	4.60		山砂
J 発生土埋戻工	m3	20.00	0.06	1.20		良質発生土
K 路盤工	m3					歩道 RC-40 25cm
L 路盤工	m3					歩道 RC-40 27cm
M 路盤工	m3	20.00	0.60	12.00		車道 RC-40 30cm
N 路盤工	m3					車道 RC-40 35cm
O 路盤工	m3					車道 RC-40 37cm
P 路盤工	m3					車道 RC-40 45cm
Q 路盤工	m2					車道 RC-40 65cm
R 表層工	m2					表層 t=3cm
S 表層工	m2	20.00	0.60	12.00		表層 t=5cm
T 表層工	m2	20.00	0.60	12.00		基層 t=5cm
U 表層工	m2					安定処理 t=7cm
V 不陸正整工	m2					
W 軽量鋼矢板建込・引抜工	m					軽量鋼矢板 H=2.0m 支保工 1段
X 軽量鋼矢板建込・引抜工	m					軽量鋼矢板 H=2.5m 支保工 2段
Y 軽量鋼矢板建込・引抜工	m					軽量鋼矢板 H=3.0m 支保工 2段
Z 汚泥処理量	m3	40.00	0.0012	0.0480		

0.893	0.05	As 安定処理	現況As 0.05	舗装版切断数	2.00	=	2.00
	0.05			機械掘削	0.60 × 0.84	=	0.50
	0.3	路盤工	DP 0.70	廃材処理工	0.60 × 0.05	=	0.03
	0.1			山砂埋戻し	0.60 × 0.39 - 0.007	=	0.23
	0.393			良質発生土	0.60 × 0.10	=	0.06
		山砂	山砂管上 0.20 管下 0.10 管口径 0.093	残土処理	0.50 - 0.06 × 1.11	=	0.43
		○		汚泥処理	0.023 × 0.05	=	0.0012
				管断面積	0.093 ² × π / 4	=	0.007

GX φ75						
② 市道車道部一般部 仮復旧 (舗装切断ダブル) L= 8.96 m DP= 0.70 m						
項目	単位	距離	基本数値	面積・体積	計上数値	備考
A 舗装版切断工	m	8.96	2.00	17.92		As t=15cm以下
B 舗装版切断工	m					As t=15cm~30cm以下
C 舗装版直接掘削積込工	m2	8.96	0.60	5.38		As t=10cm以下
D 舗装版直接掘削積込工	m2					As t=10cmを超えて15cm以下
E 舗装版直接掘削積込工	m2					As t=15cmを超えて40cm以下
F 機械掘削	m3	8.96	0.50	4.48		土砂
G 残土処理工	m3	8.96	0.43	3.85		土砂
H 廃材処理工	m3	8.96	0.03	0.27		As
I 山砂埋戻工	m3	8.96	0.23	2.06		山砂
J 発生土埋戻工	m3	8.96	0.06	0.54		良質発生土
K 路盤工	m3					歩道 RC-40 25cm
L 路盤工	m3					歩道 RC-40 27cm
M 路盤工	m3					車道 RC-40 30cm
N 路盤工	m3	8.96	0.60	5.38		車道 RC-40 35cm
O 路盤工	m3					車道 RC-40 37cm
P 路盤工	m3					車道 RC-40 45cm
Q 路盤工	m2					車道 RC-40 65cm
R 表層工	m2					表層 t=3cm
S 表層工	m2	8.96	0.60	5.38		表層 t=5cm
T 表層工	m2					基層 t=5cm
U 表層工	m2					安定処理 t=7cm
V 不陸正整工	m2					
W 軽量鋼矢板建込・引抜工	m					軽量鋼矢板 H=2.0m 支保工 1段
X 軽量鋼矢板建込・引抜工	m					軽量鋼矢板 H=2.5m 支保工 2段
Y 軽量鋼矢板建込・引抜工	m					軽量鋼矢板 H=3.0m 支保工 2段
Z 汚泥処理量	m3	17.92	0.0012	0.0215		

<table border="1"> <tr> <td rowspan="4">0.893</td> <td>0.05</td> <td rowspan="4">As</td> </tr> <tr> <td>0.35</td> </tr> <tr> <td>0.1</td> </tr> <tr> <td>0.393</td> </tr> </table>	0.893	0.05	As	0.35	0.1	0.393	0.6			舗装版切断数	2.00	=	2.00
		0.893		0.05	As								
				0.35									
				0.1									
	0.393												
	現況As	0.05	機械掘削	0.60 × 0.84	=	0.50							
	DP	0.70	廃材処理工	0.60 × 0.05	=	0.03							
			山砂埋戻し	0.60 × 0.39 - 0.007	=	0.23							
			良質発生土	0.60 × 0.10	=	0.06							
	山砂	管上 0.20	残土処理	0.50 - 0.06 × 1.11	=	0.43							
	○	管下 0.10	汚泥処理	0.023 × 0.05	=	0.0012							
		管口径 0.093	管断面積	0.093 ² × π / 4	=	0.007							

GX φ75						
③ 市道歩道一般部 本復旧 (舗装切断ダブル) L= 4.80 m DP= 0.70 m						
項目	単位	距離	基本数値	面積・体積	計上数値	備考
A 舗装版切断工	m	4.80	2.00	9.60		As t=15cm以下
B 舗装版切断工	m					As t=15cm~30cm以下
C 舗装版直接掘削積込工	m2	4.80	0.60	2.88		As t=10cm以下
D 舗装版直接掘削積込工	m2					As t=10cmを超えて15cm以下
E 舗装版直接掘削積込工	m2					As t=15cmを超えて40cm以下
F 機械掘削	m3	4.80	0.52	2.50		土砂
G 残土処理工	m3	4.80	0.38	1.82		土砂
H 廃材処理工	m3	4.80	0.02	0.10		As
I 山砂埋戻工	m3	4.80	0.23	1.10		山砂
J 発生土埋戻工	m3	4.80	0.13	0.62		良質発生土
K 路盤工	m3	4.80	0.60	2.88		歩道 RC-40 25cm
L 路盤工	m3					歩道 RC-40 27cm
M 路盤工	m3					車道 RC-40 30cm
N 路盤工	m3					車道 RC-40 35cm
O 路盤工	m3					車道 RC-40 37cm
P 路盤工	m3					車道 RC-40 45cm
Q 路盤工	m2					車道 RC-40 65cm
R 表層工	m2	4.80	0.60	2.88		表層 t=3cm
S 表層工	m2					表層 t=5cm
T 表層工	m2					基層 t=5cm
U 表層工	m2					安定処理 t=7cm
V 不陸正整工	m2					
W 軽量鋼矢板建込・引抜工	m					軽量鋼矢板 H=2.0m 支保工 1段
X 軽量鋼矢板建込・引抜工	m					軽量鋼矢板 H=2.5m 支保工 2段
Y 軽量鋼矢板建込・引抜工	m					軽量鋼矢板 H=3.0m 支保工 2段
Z 汚泥処理量	m3	9.60	0.0007	0.0067		

0.893	0.03	As 路盤工 良質発生土 山砂 ○	現況As 0.03 DP 0.70 山砂 管上 0.20 管下 0.10 管口径 0.093	舗装版切断数	2.00	=	2.00
	0.25			機械掘削	0.60 × 0.86	=	0.52
	0.22			廃材処理工	0.60 × 0.03	=	0.02
	0.393			山砂埋戻し	0.60 × 0.39 - 0.007	=	0.23
				良質発生土	0.60 × 0.22	=	0.13
				残土処理	0.52 - 0.13 × 1.11	=	0.38
				汚泥処理	0.023 × 0.03	=	0.0007
				管断面積	0.093 ² × π / 4	=	0.007

PP φ50

④ 市道車道部一般部 仮復旧 (舗装切断ダブル) L= 3.89 m DP= 0.70 m

項目	単位	距離	基本数値	面積・体積	計上数値	備考
A 舗装版切断工	m	3.89	2.00	7.78		As t=15cm以下
B 舗装版切断工	m					As t=15cm~30cm以下
C 舗装版直接掘削積込工	m ²	3.89	0.60	2.33		As t=10cm以下
D 舗装版直接掘削積込工	m ²					As t=10cmを超えて15cm以下
E 舗装版直接掘削積込工	m ²					As t=15cmを超えて40cm以下
F 機械掘削	m ³	3.89	0.49	1.91		土砂
G 残土処理工	m ³	3.89	0.42	1.63		土砂
H 廃材処理工	m ³	3.89	0.03	0.12		As
I 山砂埋戻工	m ³	3.89	0.21	0.82		山砂
J 発生土埋戻工	m ³	3.89	0.06	0.23		良質発生土
K 路盤工	m ³					歩道 RC-40 25cm
L 路盤工	m ³					歩道 RC-40 27cm
M 路盤工	m ³					車道 RC-40 30cm
N 路盤工	m ³	3.89	0.60	2.33		車道 RC-40 35cm
O 路盤工	m ³					車道 RC-40 37cm
P 路盤工	m ³					車道 RC-40 45cm
Q 路盤工	m ²					車道 RC-40 65cm
R 表層工	m ²					表層 t=3cm
S 表層工	m ²	3.89	0.60	2.33		表層 t=5cm
T 表層工	m ²					基層 t=5cm
U 表層工	m ²					安定処理 t=7cm
V 不陸正整工	m ²					
W 軽量鋼矢板建込・引抜工	m					軽量鋼矢板 H=2.0m 支保工 1段
X 軽量鋼矢板建込・引抜工	m					軽量鋼矢板 H=2.5m 支保工 2段
Y 軽量鋼矢板建込・引抜工	m					軽量鋼矢板 H=3.0m 支保工 2段
Z 汚泥処理量	m ³	7.78	0.0012	0.0093		

	0.6			舗装版切断数	2.00	=	2.00
	0.05	As	現況As 0.05	機械掘削	0.60 × 0.81	=	0.49
	0.35	路盤工	DP 0.70	廃材処理工	0.60 × 0.05	=	0.03
	0.1	良質発生土		山砂埋戻し	0.60 × 0.36 - 0.003	=	0.21
	0.36	山砂	山砂 管上 0.20 管下 0.10 管口径 0.060	良質発生土	0.60 × 0.10	=	0.06
			残土処理	0.49 - 0.06 × 1.11	=	0.42	
			汚泥処理	0.023 × 0.05	=	0.0012	
			管断面積	0.060 ² × π / 4	=	0.003	

PP φ30						
⑤ 市道車道部一般部 仮復旧 (舗装切断ダブル) L= 10.00 m DP= 0.70 m						
項目	単位	距離	基本数値	面積・体積	計上数値	備考
A 舗装版切断工	m	10.00	2.00	20.00		As t=15cm以下
B 舗装版切断工	m					As t=15cm~30cm以下
C 舗装版直接掘削積込工	m2	10.00	0.60	6.00		As t=10cm以下
D 舗装版直接掘削積込工	m2					As t=10cmを超えて15cm以下
E 舗装版直接掘削積込工	m2					As t=15cmを超えて40cm以下
F 機械掘削	m3	10.00	0.47	4.70		土砂
G 残土処理工	m3	10.00	0.40	4.00		土砂
H 廃材処理工	m3	10.00	0.03	0.30		As
I 山砂埋戻工	m3	10.00	0.20	2.00		山砂
J 発生土埋戻工	m3	10.00	0.06	0.60		良質発生土
K 路盤工	m3					歩道 RC-40 25cm
L 路盤工	m3					歩道 RC-40 27cm
M 路盤工	m3	10.00	0.60	6.00		車道 RC-40 30cm
N 路盤工	m3					車道 RC-40 35cm
O 路盤工	m3					車道 RC-40 37cm
P 路盤工	m3					車道 RC-40 45cm
Q 路盤工	m2					車道 RC-40 65cm
R 表層工	m2					表層 t=3cm
S 表層工	m2	10.00	0.60	6.00		表層 t=5cm
T 表層工	m2	10.00	0.60	6.00		基層 t=5cm
U 表層工	m2					安定処理 t=7cm
V 不陸正整工	m2					
W 軽量鋼矢板建込・引抜工	m					軽量鋼矢板 H=2.0m 支保工 1段
X 軽量鋼矢板建込・引抜工	m					軽量鋼矢板 H=2.5m 支保工 2段
Y 軽量鋼矢板建込・引抜工	m					軽量鋼矢板 H=3.0m 支保工 2段
Z 汚泥処理量	m3	20.00	0.0012	0.0240		

0.842	0.05	As 安定処理	現況As 0.05	舗装版切断数	2.00	=	2.00
	0.05			機械掘削	0.60 × 0.79	=	0.47
	0.3	路盤工	DP 0.70	廃材処理工	0.60 × 0.05	=	0.03
	0.1	良質発生土		山砂埋戻し	0.60 × 0.34 - 0.001	=	0.20
	0.342	山砂	山砂 管上 0.20 管下 0.10 管口径 0.042	良質発生土	0.60 × 0.10	=	0.06
				残土処理	0.47 - 0.06 × 1.11	=	0.40
				汚泥処理	0.023 × 0.05	=	0.0012
				管断面積	0.042 ^2 × π / 4	=	0.001

PP φ30

⑥ 市道車道部一般部 仮復旧 (舗装切断ダブル) L= 0.50 m DP= 0.70 m

項目	単位	距離	基本数値	面積・体積	計上数値	備考
A 舗装版切断工	m	0.50	2.00	1.00		As t=15cm以下
B 舗装版切断工	m					As t=15cm~30cm以下
C 舗装版直接掘削積込工	m ²	0.50	0.60	0.30		As t=10cm以下
D 舗装版直接掘削積込工	m ²					As t=10cmを超えて15cm以下
E 舗装版直接掘削積込工	m ²					As t=15cmを超えて40cm以下
F 機械掘削	m ³	0.50	0.47	0.24		土砂
G 残土処理工	m ³	0.50	0.40	0.20		土砂
H 廃材処理工	m ³	0.50	0.03	0.02		As
I 山砂埋戻工	m ³	0.50	0.20	0.10		山砂
J 発生土埋戻工	m ³	0.50	0.06	0.03		良質発生土
K 路盤工	m ³					歩道 RC-40 25cm
L 路盤工	m ³					歩道 RC-40 27cm
M 路盤工	m ³					車道 RC-40 30cm
N 路盤工	m ³	0.50	0.60	0.30		車道 RC-40 35cm
O 路盤工	m ³					車道 RC-40 37cm
P 路盤工	m ³					車道 RC-40 45cm
Q 路盤工	m ²					車道 RC-40 65cm
R 表層工	m ²					表層 t=3cm
S 表層工	m ²	0.50	0.60	0.30		表層 t=5cm
T 表層工	m ²					基層 t=5cm
U 表層工	m ²					安定処理 t=7cm
V 不陸正整工	m ²					
W 軽量鋼矢板建込・引抜工	m					軽量鋼矢板 H=2.0m 支保工 1段
X 軽量鋼矢板建込・引抜工	m					軽量鋼矢板 H=2.5m 支保工 2段
Y 軽量鋼矢板建込・引抜工	m					軽量鋼矢板 H=3.0m 支保工 2段
Z 汚泥処理量	m ³	1.00	0.0012	0.0012		

<table border="1"> <tr> <td colspan="2">0.6</td> </tr> <tr> <td>0.05</td> <td>As</td> </tr> <tr> <td>0.35</td> <td>路盤工</td> </tr> <tr> <td>0.1</td> <td>良質発生土</td> </tr> <tr> <td>0.342</td> <td>山砂 ○</td> </tr> </table>	0.6		0.05	As	0.35	路盤工	0.1	良質発生土	0.342	山砂 ○	現況As	0.05	舗装版切断数	2.00	=	2.00
	0.6															
	0.05	As														
	0.35	路盤工														
	0.1	良質発生土														
0.342	山砂 ○															
DP	0.70	機械掘削	0.60 × 0.79	=	0.47											
		廃材処理工	0.60 × 0.05	=	0.03											
		山砂埋戻し	0.60 × 0.34 - 0.001	=	0.20											
		良質発生土	0.60 × 0.10	=	0.06											
	山砂 管上 管下	0.20 0.10	残土処理	0.47 - 0.06 × 1.11	=	0.40										
	管口径	0.042	汚泥処理	0.023 × 0.05	=	0.0012										
			管断面積	0.042 ² × π / 4	=	0.001										

PP φ30

⑦ 市道歩道一般部 本復旧 (舗装切断ダブル)

L= 3.20 m

DP= 0.70 m

項目	単位	距離	基本数値	面積・体積	計上数値	備考
A 舗装版切断工	m	3.20	2.00	6.40		As t=15cm以下
B 舗装版切断工	m					As t=15cm~30cm以下
C 舗装版直接掘削積込工	m2	3.20	0.60	1.92		As t=10cm以下
D 舗装版直接掘削積込工	m2					As t=10cmを超えて15cm以下
E 舗装版直接掘削積込工	m2					As t=15cmを超えて40cm以下
F 機械掘削	m3	3.20	0.49	1.57		土砂
G 残土処理工	m3	3.20	0.35	1.12		土砂
H 廃材処理工	m3	3.20	0.02	0.06		As
I 山砂埋戻工	m3	3.20	0.20	0.64		山砂
J 発生土埋戻工	m3	3.20	0.13	0.42		良質発生土
K 路盤工	m3	3.20	0.60	1.92		歩道 RC-40 25cm
L 路盤工	m3					歩道 RC-40 27cm
M 路盤工	m3					車道 RC-40 30cm
N 路盤工	m3					車道 RC-40 35cm
O 路盤工	m3					車道 RC-40 37cm
P 路盤工	m3					車道 RC-40 45cm
Q 路盤工	m2					車道 RC-40 65cm
R 表層工	m2	3.20	0.60	1.92		表層 t=3cm
S 表層工	m2					表層 t=5cm
T 表層工	m2					基層 t=5cm
U 表層工	m2					安定処理 t=7cm
V 不陸正整工	m2					
W 軽量鋼矢板建込・引抜工	m					軽量鋼矢板 H=2.0m 支保工 1段
X 軽量鋼矢板建込・引抜工	m					軽量鋼矢板 H=2.5m 支保工 2段
Y 軽量鋼矢板建込・引抜工	m					軽量鋼矢板 H=3.0m 支保工 2段
Z 汚泥処理量	m3	6.40	0.0007	0.0045		

0.842	0.03	As	現況As 0.03	舗装版切断数	2.00	=	2.00
	0.25	路盤工		DP 0.70	機械掘削	0.60 × 0.81	=
	0.22	良質発生土	山砂埋戻し		0.60 × 0.34 - 0.001	=	0.20
	0.342	山砂	山砂 管上 0.20 管下 0.10 管口径 0.042	良質発生土	0.60 × 0.22	=	0.13
		○		残土処理	0.49 - 0.13 × 1.11	=	0.35
			汚泥処理	0.023 × 0.03	=	0.0007	
			管断面積	0.042 ² × π / 4	=	0.001	

PP φ20						
⑧ 市道車道部一般部 仮復旧 (舗装切断ダブル) L= 30.00 m DP= 0.70 m						
項目	単位	距離	基本数値	面積・体積	計上数値	備考
A 舗装版切断工	m	30.00	2.00	60.00		As t=15cm以下
B 舗装版切断工	m					As t=15cm~30cm以下
C 舗装版直接掘削積込工	m2	30.00	0.60	18.00		As t=10cm以下
D 舗装版直接掘削積込工	m2					As t=10cmを超えて15cm以下
E 舗装版直接掘削積込工	m2					As t=15cmを超えて40cm以下
F 機械掘削	m3	30.00	0.47	14.10		土砂
G 残土処理工	m3	30.00	0.40	12.00		土砂
H 廃材処理工	m3	30.00	0.03	0.90		As
I 山砂埋戻工	m3	30.00	0.20	6.00		山砂
J 発生土埋戻工	m3	30.00	0.06	1.80		良質発生土
K 路盤工	m3					歩道 RC-40 25cm
L 路盤工	m3					歩道 RC-40 27cm
M 路盤工	m3	30.00	0.60	18.00		車道 RC-40 30cm
N 路盤工	m3					車道 RC-40 35cm
O 路盤工	m3					車道 RC-40 37cm
P 路盤工	m3					車道 RC-40 45cm
Q 路盤工	m2					車道 RC-40 65cm
R 表層工	m2					表層 t=3cm
S 表層工	m2	30.00	0.60	18.00		表層 t=5cm
T 表層工	m2	30.00	0.60	18.00		基層 t=5cm
U 表層工	m2					安定処理 t=7cm
V 不陸正整工	m2					
W 軽量鋼矢板建込・引抜工	m					軽量鋼矢板 H=2.0m 支保工 1段
X 軽量鋼矢板建込・引抜工	m					軽量鋼矢板 H=2.5m 支保工 2段
Y 軽量鋼矢板建込・引抜工	m					軽量鋼矢板 H=3.0m 支保工 2段
Z 汚泥処理量	m3	60.00	0.0012	0.0720		

0.827	0.05	As 安定処理	現況As 0.05	舗装版切断数	2.00	=	2.00
	0.05			機械掘削	0.60 × 0.78	=	0.47
	0.3	路盤工	DP 0.70	廃材処理工	0.60 × 0.05	=	0.03
	0.1	良質発生土		山砂埋戻し	0.60 × 0.33 - 0.001	=	0.20
	0.327	山砂	山砂 管上 0.20 管下 0.10 管口径 0.027	良質発生土	0.60 × 0.10	=	0.06
				残土処理	0.47 - 0.06 × 1.11	=	0.40
				汚泥処理	0.023 × 0.05	=	0.0012
				管断面積	0.027 ^2 × π / 4	=	0.001

PP φ20						
⑨ 市道車道部一般部 仮復旧 (舗装切断ダブル) L= 16.50 m DP= 0.70 m						
項目	単位	距離	基本数値	面積・体積	計上数値	備考
A 舗装版切断工	m	16.50	2.00	33.00		As t=15cm以下
B 舗装版切断工	m					As t=15cm~30cm以下
C 舗装版直接掘削積込工	m2	16.50	0.60	9.90		As t=10cm以下
D 舗装版直接掘削積込工	m2					As t=10cmを超えて15cm以下
E 舗装版直接掘削積込工	m2					As t=15cmを超えて40cm以下
F 機械掘削	m3	16.50	0.47	7.76		土砂
G 残土処理工	m3	16.50	0.40	6.60		土砂
H 廃材処理工	m3	16.50	0.03	0.50		As
I 山砂埋戻工	m3	16.50	0.20	3.30		山砂
J 発生土埋戻工	m3	16.50	0.06	0.99		良質発生土
K 路盤工	m3					歩道 RC-40 25cm
L 路盤工	m3					歩道 RC-40 27cm
M 路盤工	m3					車道 RC-40 30cm
N 路盤工	m3	16.50	0.60	9.90		車道 RC-40 35cm
O 路盤工	m3					車道 RC-40 37cm
P 路盤工	m3					車道 RC-40 45cm
Q 路盤工	m2					車道 RC-40 65cm
R 表層工	m2					表層 t=3cm
S 表層工	m2	16.50	0.60	9.90		表層 t=5cm
T 表層工	m2					基層 t=5cm
U 表層工	m2					安定処理 t=7cm
V 不陸正整工	m2					
W 軽量鋼矢板建込・引抜工	m					軽量鋼矢板 H=2.0m 支保工 1段
X 軽量鋼矢板建込・引抜工	m					軽量鋼矢板 H=2.5m 支保工 2段
Y 軽量鋼矢板建込・引抜工	m					軽量鋼矢板 H=3.0m 支保工 2段
Z 汚泥処理量	m3	33.00	0.0012	0.0396		

<table border="1"> <tr> <td colspan="2">0.6</td> </tr> <tr> <td>0.05</td> <td>As</td> </tr> <tr> <td>0.35</td> <td>路盤工</td> </tr> <tr> <td>0.1</td> <td>良質発生土</td> </tr> <tr> <td>0.327</td> <td>山砂 ○</td> </tr> </table>	0.6		0.05	As	0.35	路盤工	0.1	良質発生土	0.327	山砂 ○	現況As	0.05	舗装版切断数	2.00	=	2.00
	0.6															
	0.05	As														
	0.35	路盤工														
	0.1	良質発生土														
0.327	山砂 ○															
DP	0.70	機械掘削	0.60 × 0.78	=	0.47											
		廃材処理工	0.60 × 0.05	=	0.03											
		山砂埋戻し	0.60 × 0.33 - 0.001	=	0.20											
		良質発生土	0.60 × 0.10	=	0.06											
	山砂 管上 管下	0.20 0.10	残土処理	0.47 - 0.06 × 1.11	=	0.40										
	管口径	0.027	汚泥処理	0.023 × 0.05	=	0.0012										
			管断面積	0.027 ^2 × π / 4	=	0.001										

PP φ20						
⑩ 市道歩道一般部 本復旧 (舗装切断ダブル) L= 22.10 m DP= 0.70 m						
項目	単位	距離	基本数値	面積・体積	計上数値	備考
A 舗装版切断工	m	22.10	2.00	44.20		As t=15cm以下
B 舗装版切断工	m					As t=15cm~30cm以下
C 舗装版直接掘削積込工	m2	22.10	0.60	13.26		As t=10cm以下
D 舗装版直接掘削積込工	m2					As t=10cmを超えて15cm以下
E 舗装版直接掘削積込工	m2					As t=15cmを超えて40cm以下
F 機械掘削	m3	22.10	0.48	10.61		土砂
G 残土処理工	m3	22.10	0.34	7.51		土砂
H 廃材処理工	m3	22.10	0.02	0.44		As
I 山砂埋戻工	m3	22.10	0.20	4.42		山砂
J 発生土埋戻工	m3	22.10	0.13	2.87		良質発生土
K 路盤工	m3	22.10	0.60	13.26		歩道 RC-40 25cm
L 路盤工	m3					歩道 RC-40 27cm
M 路盤工	m3					車道 RC-40 30cm
N 路盤工	m3					車道 RC-40 35cm
O 路盤工	m3					車道 RC-40 37cm
P 路盤工	m3					車道 RC-40 45cm
Q 路盤工	m2					車道 RC-40 65cm
R 表層工	m2	22.10	0.60	13.26		表層 t=3cm
S 表層工	m2					表層 t=5cm
T 表層工	m2					基層 t=5cm
U 表層工	m2					安定処理 t=7cm
V 不陸正整工	m2					
W 軽量鋼矢板建込・引抜工	m					軽量鋼矢板 H=2.0m 支保工 1段
X 軽量鋼矢板建込・引抜工	m					軽量鋼矢板 H=2.5m 支保工 2段
Y 軽量鋼矢板建込・引抜工	m					軽量鋼矢板 H=3.0m 支保工 2段
Z 汚泥処理量	m3	44.20	0.0007	0.0309		

0.827	0.03	As 路盤工 良質発生土 山砂 ○	現況As 0.03 DP 0.70 山砂管上 0.20 管下 0.10 管口径 0.027	舗装版切断数	2.00	=	2.00
	0.25			機械掘削	0.60 × 0.80	=	0.48
	0.22			廃材処理工	0.60 × 0.03	=	0.02
	0.327			山砂埋戻し	0.60 × 0.33 - 0.001	=	0.20
				良質発生土	0.60 × 0.22	=	0.13
				残土処理	0.48 - 0.13 × 1.11	=	0.34
				汚泥処理	0.023 × 0.03	=	0.0007
				管断面積	0.027 ^2 × π / 4	=	0.001

仕切弁篋撤去・管柱帽設置・試掘調査 3カ所

⑪ 市道歩道一般部 本復旧撤去工 (舗装切断ダブル) L= 6.00 m DP= 1.20 m

項目	単位	距離	基本数値	面積・体積	計上数値	備考
A 舗装版切断工	m	1.60	6.00	9.60		As t=15cm以下
B 舗装版切断工	m					As t=15cm~30cm以下
C 舗装版直接掘削積込工	m ²	6.00	1.60	9.60		As t=10cm以下
D 舗装版直接掘削積込工	m ²					As t=10cmを超えて15cm以下
E 舗装版直接掘削積込工	m ²					As t=15cmを超えて40cm以下
F 機械掘削	m ³	6.00	1.87	11.22		土砂
G 残土処理工	m ³	6.00	0.59	3.54		土砂
H 廃材処理工	m ³	6.00	0.05	0.30		As
I 山砂埋戻工	m ³	6.00	0.48	2.88		山砂
J 発生土埋戻工	m ³	6.00	1.15	6.90		良質発生土
K 路盤工	m ³	6.00	1.60	9.60		歩道 RC-40 25cm
L 路盤工	m ³					歩道 RC-40 27cm
M 路盤工	m ³					車道 RC-40 30cm
N 路盤工	m ³					車道 RC-40 35cm
O 路盤工	m ³					車道 RC-40 37cm
P 路盤工	m ³					車道 RC-40 45cm
Q 路盤工	m ²					車道 RC-40 65cm
R 表層工	m ²	6.00	1.60	9.60		表層 t=3cm
S 表層工	m ²					表層 t=5cm
T 表層工	m ²					基層 t=5cm
U 表層工	m ²					安定処理 t=7cm
V 不陸正整工	m ²					
W 軽量鋼矢板建込・引抜工	m					軽量鋼矢板 H=2.0m 支保工 1段
X 軽量鋼矢板建込・引抜工	m					軽量鋼矢板 H=2.5m 支保工 2段
Y 軽量鋼矢板建込・引抜工	m					軽量鋼矢板 H=3.0m 支保工 2段
Z 汚泥処理量	m ³	9.60	0.0007	0.0067		



		舗装版切断数	2.00	=	2.00
現況As	0.03	機械掘削	1.60 × 1.17	=	1.87
DP	1.20	廃材処理工	1.60 × 0.03	=	0.05
		山砂埋戻し	1.60 × 0.30	—	= 0.48
		良質発生土	1.60 × 0.72	=	1.15
山砂		残土処理	1.87 — 1.15 × 1.11	=	0.59
管上	0.20	汚泥処理	0.023 × 0.03	=	0.0007
管下	0.10				
管口径		管断面積		=	

土工数量計算書(宅内)

集計表

項 目	単位	計上数值	合 計	No.1	No.2					備 考
A 舗装版切断工	m	25.0	25.00	25.00						As t=15cm以下
B 舗装版切断工	m									As t=15cm~30cm以下
C 舗装版切断工	m ²	11	11.00	11.00						Co t=15cm以下
D 舗装版直接掘削積込工	m ²	8	8.00	8.00						As t=10cm以下
E 舗装版直接掘削積込工	m ²									As t=10cm~t=15cm以下
F 舗装版直接掘削積込工	m ²									As t=15cm~t=40cm以下
G 舗装版直接掘削積込工	m ³	3	3.00	3.00						Co t=15cm以下
H 機械掘削	m ³	24	24.20	7.10	17.10					土砂
I 残土処理工	m ³	17	17.00	6.00	11.00					土砂
J 廃材処理工	m ³	0.3	0.30	0.30						As
K 廃材処理工	m ³	0.3	0.30	0.30						Co
L 山砂埋戻工	m ²	13	13.00	4.00	9.00					山砂
M 発生土埋戻工	m ²	6	6.00	1.00	5.00					良質発生土
N 路盤工	m ²	8	8.00	8.00						宅内 As部 RC-40 27cm
O 路盤工	m ²	3	3.00	3.00						宅内 Co部 RC-40 10cm
P 路盤工	m ²									
Q 路盤工	m ²									
R 表層工	m ²	8	8.00	8.00						宅内 As部 t=3cm
S 表層工	m ²	3	3.00	3.00						宅内 Co部 t=10cm
T 表層工	m ²	27	27.00		27.00					宅内 砕石部 t=10cm
U 表層工	m ²									宅内 良質土 t=30cm
V 不陸正整工	m ²									
W 軽量鋼矢板建込・引抜工	m									軽量鋼矢板 H=2.0m 支保工 1段
X 軽量鋼矢板建込・引抜工	m									軽量鋼矢板 H=2.5m 支保工 2段
Y 軽量鋼矢板建込・引抜工	m									軽量鋼矢板 H=3.0m 支保工 2段
Z 汚泥処理量	m ³	0.1	0.04	0.04						

土工数量計算書(宅内)

集計表 No.1

項目	単位	計上数値	合計	①	②	③	④	⑤	備考
A 舗装版切断工	m	25.0	25.00	10.40	7.60	1.00	6.00		As t=15cm以下
B 舗装版切断工	m								As t=15cm~30cm以下
C 舗装版切断工	m2	11	11.00					11.00	Co t=15cm以下
D 舗装版直接掘削積込工	m2	8	7.50	3.12	2.28	0.30	1.80		As t=10cm以下
E 舗装版直接掘削積込工	m2								As t=10cm~t=15cm以下
F 舗装版直接掘削積込工	m2								As t=15cm~t=40cm以下
G 舗装版直接掘削積込工	m3	3	3.30					3.30	Co t=15cm以下
H 機械掘削	m3	7	7.13	2.70	1.41	0.18	1.08	1.76	土砂
I 残土処理工	m3	6	6.07	2.03	1.41	0.18	1.08	1.38	土砂
J 廃材処理工	m3	0.3	0.25	0.10	0.08	0.01	0.06		As
K 廃材処理工	m3	0.3	0.33					0.33	Co
L 山砂埋戻工	m2	4	3.76	1.20	0.76	0.10	0.60	1.10	山砂
M 発生土埋戻工	m2	1	0.95	0.62				0.33	良質発生土
N 路盤工	m2	8	7.50	3.12	2.28	0.30	1.80		宅内 As部 RC-40 27cm
O 路盤工	m2	3	3.30					3.30	宅内 Co部 RC-40 10cm
P 路盤工	m2								
Q 路盤工	m2								
R 表層工	m2	8	7.50	3.12	2.28	0.30	1.80		宅内 As部 t=3cm
S 表層工	m2	3	3.30					3.30	宅内 Co部 t=10cm
T 表層工	m2								宅内 砕石部 t=10cm
U 表層工	m2								宅内 良質土 t=30cm
V 不陸正整工	m2								
W 軽量鋼矢板建込・引抜工	m								軽量鋼矢板 H=2.0m 支保工 1段
X 軽量鋼矢板建込・引抜工	m								軽量鋼矢板 H=2.5m 支保工 2段
Y 軽量鋼矢板建込・引抜工	m								軽量鋼矢板 H=3.0m 支保工 2段
Z 汚泥処理量	m3	0.0	0.04	0.0073	0.0053	0.0007	0.0042	0.0253	

GX φ75

① 宅内 AS部 (舗装切断ダブル)

L= 5.20 m

DP= 0.70 m

項目	単位	距離	基本数値	面積・体積	計上数値	備考
A 舗装版切断工	m	5.20	2.00	10.40		As t=15cm以下
B 舗装版切断工	m					As t=15cm~30cm以下
C 舗装版切断工	m ²					Co t=15cm以下
D 舗装版直接掘削積込工	m ²	5.20	0.60	3.12		As t=10cm以下
E 舗装版直接掘削積込工	m ²					As t=10cm~t=15cm以下
F 舗装版直接掘削積込工	m ³					As t=15cm~t=40cm以下
G 舗装版直接掘削積込工	m ³					Co t=15cm以下
H 機械掘削	m ³	5.20	0.52	2.70		土砂
I 残土処理工	m ³	5.20	0.39	2.03		土砂
J 廃材処理工	m ³	5.20	0.02	0.10		As
K 廃材処理工	m ²					Co
L 山砂埋戻工	m ²	5.20	0.23	1.20		山砂
M 発生土埋戻工	m ²	5.20	0.12	0.62		良質発生土
N 路盤工	m ²	5.20	0.60	3.12		宅内 As部 RC-40 27cm
O 路盤工	m ²					宅内 Co部 RC-40 10cm
P 路盤工	m ²					
Q 路盤工	m ²					
R 表層工	m ²	5.20	0.60	3.12		宅内 As部 t=3cm
S 表層工	m ²					宅内 Co部 t=10cm
T 表層工	m ²					宅内 碎石部 t=10cm
U 表層工	m ²					宅内 良質土 t=30cm
V 不陸正整工	m ²					
W 軽量鋼矢板建込・引抜工	m					軽量鋼矢板 H=2.0m 支保工 1段
X 軽量鋼矢板建込・引抜工	m					軽量鋼矢板 H=2.5m 支保工 2段
Y 軽量鋼矢板建込・引抜工	m					軽量鋼矢板 H=3.0m 支保工 2段
Z 汚泥処理量	m ³	10.40	0.0007	0.0073		

0.893	0.03	As 路盤工 良質発生土 山砂 ○	現況As	0.03	舗装版切断数	2.00	=	2.00	
	0.27		DP	0.70	機械掘削	0.60 × 0.86	=	0.52	
	0.2				廃材処理工	0.60 × 0.03	=	0.02	
	0.393					山砂埋戻し	0.60 × 0.39 - 0.007	=	0.23
						良質発生土	0.60 × 0.20	=	0.12
			山砂 管上 0.20 管下 0.10 管口径 0.093	残土処理	0.52 - 0.12 × 1.11	=	0.39		
				汚泥処理	0.023 × 0.03	=	0.0007		
				管断面積	0.093 ² × π / 4	=	0.007		

PP φ30

② 宅内 AS部 (舗装切断ダブル)

L= 3.80 m

DP= 0.50 m

項目	単位	距離	基本数値	面積・体積	計上数値	備考
A 舗装版切断工	m	3.80	2.00	7.60		As t=15cm以下
B 舗装版切断工	m					As t=15cm~30cm以下
C 舗装版切断工	m ²					Co t=15cm以下
D 舗装版直接掘削積込工	m ²	3.80	0.60	2.28		As t=10cm以下
E 舗装版直接掘削積込工	m ²					As t=10cm~t=15cm以下
F 舗装版直接掘削積込工	m ³					As t=15cm~t=40cm以下
G 舗装版直接掘削積込工	m ³					Co t=15cm以下
H 機械掘削	m ³	3.80	0.37	1.41		土砂
I 残土処理工	m ³	3.80	0.37	1.41		土砂
J 廃材処理工	m ³	3.80	0.02	0.08		As
K 廃材処理工	m ²					Co
L 山砂埋戻工	m ²	3.80	0.20	0.76		山砂
M 発生土埋戻工	m ²					良質発生土
N 路盤工	m ²	3.80	0.60	2.28		宅内 As部 RC-40 27cm
O 路盤工	m ²					宅内 Co部 RC-40 10cm
P 路盤工	m ²					
Q 路盤工	m ²					
R 表層工	m ²	3.80	0.60	2.28		宅内 As部 t=3cm
S 表層工	m ²					宅内 Co部 t=10cm
T 表層工	m ²					宅内 碎石部 t=10cm
U 表層工	m ²					宅内 良質土 t=30cm
V 不陸正整工	m ²					
W 軽量鋼矢板 建込・引抜工	m					軽量鋼矢板 H=2.0m 支保工 1段
X 軽量鋼矢板 建込・引抜工	m					軽量鋼矢板 H=2.5m 支保工 2段
Y 軽量鋼矢板 建込・引抜工	m					軽量鋼矢板 H=3.0m 支保工 2段
Z 汚泥処理量	m ³	7.60	0.0007	0.0053		



		舗装版切断数	2.00	=	2.00
現況As	0.03	機械掘削	0.60 × 0.61	=	0.37
DP	0.50	廃材処理工	0.60 × 0.03	=	0.02
		山砂埋戻し	0.60 × 0.34 - 0.001	=	0.20
		良質発生土	0.00 × 0.00	=	=
山砂 管上 管下	0.20 0.10	残土処理	0.37 - 0.00 × 1.11	=	0.37
		汚泥処理	0.023 × 0.03	=	0.0007
管口径	0.042	管断面積	0.042 ² × π / 4	=	0.001

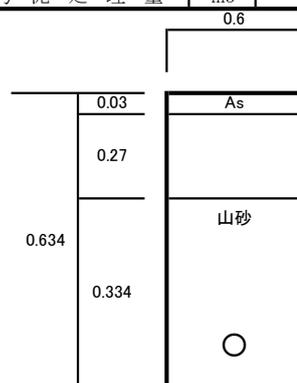
PP φ25

③ 宅内 AS部 (舗装切断ダブル)

L= 0.50 m

DP= 0.50 m

項目	単位	距離	基本数値	面積・体積	計上数値	備考
A 舗装版切断工	m	0.50	2.00	1.00		As t=15cm以下
B 舗装版切断工	m					As t=15cm~30cm以下
C 舗装版切断工	m2					Co t=15cm以下
D 舗装版直接掘削積込工	m2	0.50	0.60	0.30		As t=10cm以下
E 舗装版直接掘削積込工	m2					As t=10cm~t=15cm以下
F 舗装版直接掘削積込工	m3					As t=15cm~t=40cm以下
G 舗装版直接掘削積込工	m3					Co t=15cm以下
H 機械掘削	m3	0.50	0.36	0.18		土砂
I 残土処理工	m3	0.50	0.36	0.18		土砂
J 廃材処理工	m3	0.50	0.02	0.01		As
K 廃材処理工	m2					Co
L 山砂埋戻工	m2	0.50	0.20	0.10		山砂
M 発生土埋戻工	m2					良質発生土
N 路盤工	m2	0.50	0.60	0.30		宅内 As部 RC-40 27cm
O 路盤工	m2					宅内 Co部 RC-40 10cm
P 路盤工	m2					
Q 路盤工	m2					
R 表層工	m2	0.50	0.60	0.30		宅内 As部 t=3cm
S 表層工	m2					宅内 Co部 t=10cm
T 表層工	m2					宅内 碎石部 t=10cm
U 表層工	m2					宅内 良質土 t=30cm
V 不陸正整工	m2					
W 軽量鋼矢板 建込・引抜工	m					軽量鋼矢板 H=2.0m 支保工 1段
X 軽量鋼矢板 建込・引抜工	m					軽量鋼矢板 H=2.5m 支保工 2段
Y 軽量鋼矢板 建込・引抜工	m					軽量鋼矢板 H=3.0m 支保工 2段
Z 汚泥処理量	m3	1.00	0.0007	0.0007		



		舗装版切断数	2.00		= 2.00
現況As	0.03	機械掘削	0.60 × 0.60		= 0.36
DP	0.50	廃材処理工	0.60 × 0.03		= 0.02
		山砂埋戻し	0.60 × 0.33	- 0.001	= 0.20
		良質発生土	0.00 × 0.00		=
山砂 管上 管下	0.20 0.10	残土処理	0.36	- 0.00 × 1.11	= 0.36
		汚泥処理	0.023 × 0.03		= 0.0007
管口径	0.034	管断面積	0.034	$\sim 2 \times \pi / 4$	= 0.001

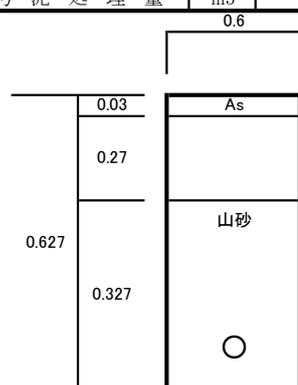
PP φ20

④ 宅内 AS部 (舗装切断ダブル)

L= 3.00 m

DP= 0.50 m

項目	単位	距離	基本数値	面積・体積	計上数値	備考
A 舗装版切断工	m	3.00	2.00	6.00		As t=15cm以下
B 舗装版切断工	m					As t=15cm~30cm以下
C 舗装版切断工	m2					Co t=15cm以下
D 舗装版直接掘削積込工	m2	3.00	0.60	1.80		As t=10cm以下
E 舗装版直接掘削積込工	m2					As t=10cm~t=15cm以下
F 舗装版直接掘削積込工	m3					As t=15cm~t=40cm以下
G 舗装版直接掘削積込工	m3					Co t=15cm以下
H 機械掘削	m3	3.00	0.36	1.08		土砂
I 残土処理工	m3	3.00	0.36	1.08		土砂
J 廃材処理工	m3	3.00	0.02	0.06		As
K 廃材処理工	m2					Co
L 山砂埋戻工	m2	3.00	0.20	0.60		山砂
M 発生土埋戻工	m2					良質発生土
N 路盤工	m2	3.00	0.60	1.80		宅内 As部 RC-40 27cm
O 路盤工	m2					宅内 Co部 RC-40 10cm
P 路盤工	m2					
Q 路盤工	m2					
R 表層工	m2	3.00	0.60	1.80		宅内 As部 t=3cm
S 表層工	m2					宅内 Co部 t=10cm
T 表層工	m2					宅内 碎石部 t=10cm
U 表層工	m2					宅内 良質土 t=30cm
V 不陸正整工	m2					
W 軽量鋼矢板建込・引抜工	m					軽量鋼矢板 H=2.0m 支保工 1段
X 軽量鋼矢板建込・引抜工	m					軽量鋼矢板 H=2.5m 支保工 2段
Y 軽量鋼矢板建込・引抜工	m					軽量鋼矢板 H=3.0m 支保工 2段
Z 汚泥処理量	m3	6.00	0.0007	0.0042		



舗装版切断数	2.00	=	2.00
機械掘削	0.60 × 0.60	=	0.36
廃材処理工	0.60 × 0.03	=	0.02
山砂埋戻し	0.60 × 0.33 - 0.001	=	0.20
良質発生土	0.00 × 0.00	=	=
残土処理	0.36 - 0.00 × 1.11	=	0.36
汚泥処理	0.023 × 0.03	=	0.0007
管断面積	0.027 ^2 × π / 4	=	0.001

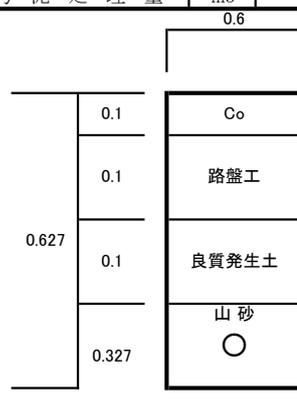
PP φ20

⑤ 宅内 コンクリート部 (舗装切断ダブル)

L= 5.50 m

DP= 0.50 m

項目	単位	距離	基本数値	面積・体積	計上数値	備考
A 舗装版切断工	m					As t=15cm以下
B 舗装版切断工	m					As t=15cm~30cm以下
C 舗装版切断工	m ²	5.50	2.00	11.00		Co t=15cm以下
D 舗装版直接掘削積込工	m ²					As t=10cm以下
E 舗装版直接掘削積込工	m ²					As t=10cm~t=15cm以下
F 舗装版直接掘削積込工	m ³					As t=15cm~t=40cm以下
G 舗装版直接掘削積込工	m ³	5.50	0.60	3.30		Co t=15cm以下
H 機械掘削	m ³	5.50	0.32	1.76		土砂
I 残土処理工	m ³	5.50	0.25	1.38		土砂
J 廃材処理工	m ³					As
K 廃材処理工	m ²	5.50	0.06	0.33		Co
L 山砂埋戻工	m ²	5.50	0.20	1.10		山砂
M 発生土埋戻工	m ²	5.50	0.06	0.33		良質発生土
N 路盤工	m ²					宅内 As部 RC-40 27cm
O 路盤工	m ²	5.50	0.60	3.30		宅内 Co部 RC-40 10cm
P 路盤工	m ²					
Q 路盤工	m ²					
R 表層工	m ²					宅内 As部 t=3cm
S 表層工	m ²	5.50	0.60	3.30		宅内 Co部 t=10cm
T 表層工	m ²					宅内 碎石部 t=10cm
U 表層工	m ²					宅内 良質土 t=30cm
V 不陸正整工	m ²					
W 軽量鋼矢板建込・引抜工	m					軽量鋼矢板 H=2.0m 支保工 1段
X 軽量鋼矢板建込・引抜工	m					軽量鋼矢板 H=2.5m 支保工 2段
Y 軽量鋼矢板建込・引抜工	m					軽量鋼矢板 H=3.0m 支保工 2段
Z 汚泥処理量	m ³	11.00	0.0023	0.0253		



		舗装版切断数	2.00		= 2.00
現況Co	0.10	機械掘削	0.60 × 0.53		= 0.32
DP	0.50	廃材処理工	0.60 × 0.10		= 0.06
		山砂埋戻し	0.60 × 0.33	- 0.001	= 0.20
		良質発生土	0.60 × 0.10		= 0.06
山砂	0.20	残土処理	0.32 - 0.06	× 1.11	= 0.25
管上	0.10	汚泥処理	0.023 × 0.10		= 0.0023
管下	0.027	管断面積	0.027	$\times \pi / 4$	= 0.001

PP φ20

⑥ 宅内 碎石部

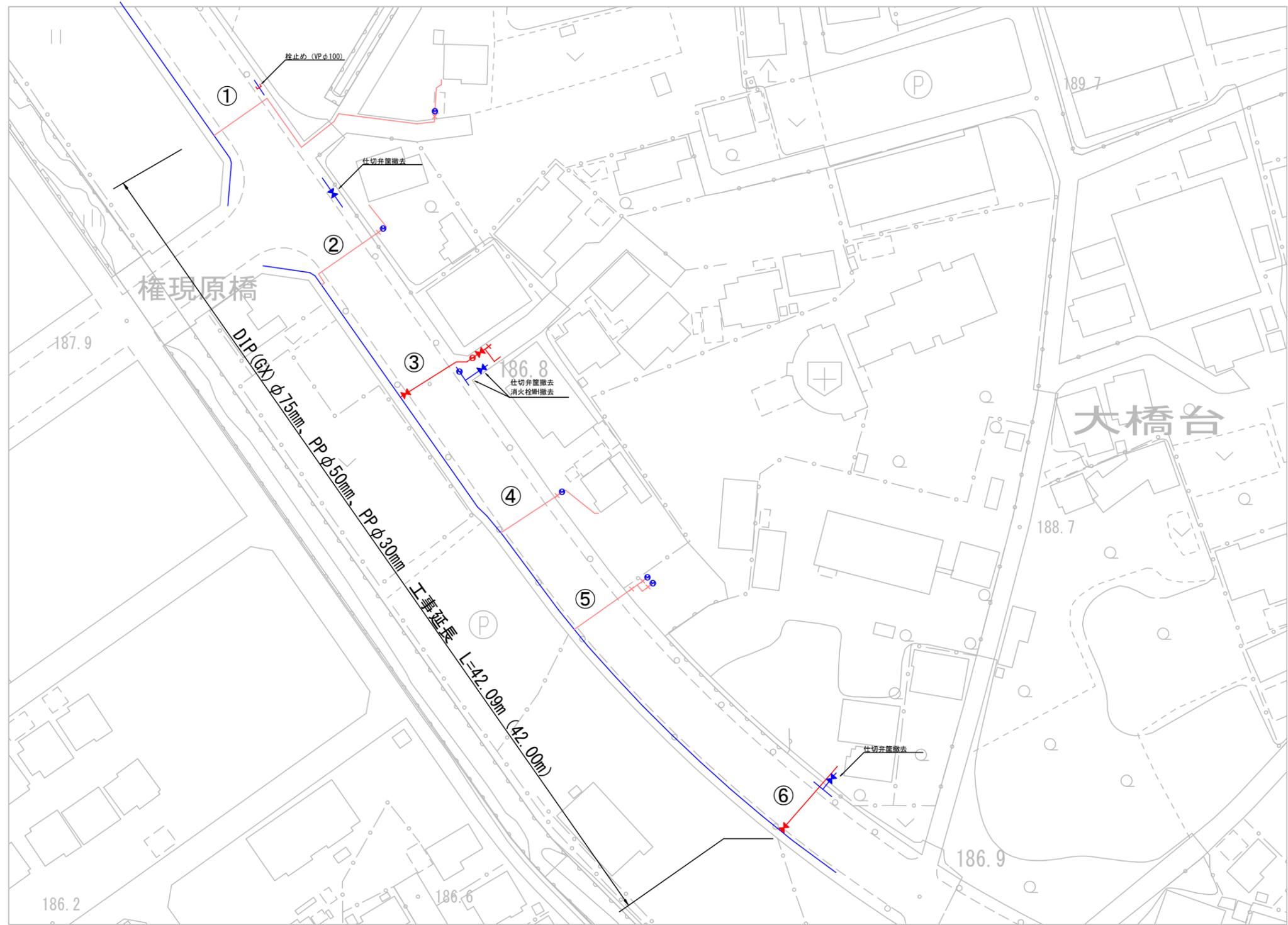
L= 45.10 m

DP= 0.50 m

項目	単位	距離	基本数値	面積・体積	計上数値	備考
A 舗装版切断工	m					As t=15cm以下
B 舗装版切断工	m					As t=15cm~30cm以下
C 舗装版切断工	m ²					Co t=15cm以下
D 舗装版直接掘削積込工	m ²					As t=10cm以下
E 舗装版直接掘削積込工	m ²					As t=10cm~t=15cm以下
F 舗装版直接掘削積込工	m ³					As t=15cm~t=40cm以下
G 舗装版直接掘削積込工	m ³					Co t=15cm以下
H 機械掘削	m ³	45.10	0.38	17.14		土砂
I 残土処理工	m ³	45.10	0.25	11.28		土砂
J 廃材処理工	m ³					As
K 廃材処理工	m ²					Co
L 山砂埋戻工	m ²	45.10	0.20	9.02		山砂
M 発生土埋戻工	m ²	45.10	0.12	5.41		良質発生土
N 路盤工	m ²					宅内 As部 RC-40 27cm
O 路盤工	m ²					宅内 Co部 RC-40 10cm
P 路盤工	m ²					
Q 路盤工	m ²					
R 表層工	m ²					宅内 As部 t=3cm
S 表層工	m ²					宅内 Co部 t=10cm
T 表層工	m ²	45.10	0.60	27.06		宅内 碎石部 t=10cm
U 表層工	m ²					宅内 良質土 t=30cm
V 不陸正整工	m ²					
W 軽量鋼矢板建込・引抜工	m					軽量鋼矢板 H=2.0m 支保工 1段
X 軽量鋼矢板建込・引抜工	m					軽量鋼矢板 H=2.5m 支保工 2段
Y 軽量鋼矢板建込・引抜工	m					軽量鋼矢板 H=3.0m 支保工 2段
Z 汚泥処理量	m ³					

	0.6			舗装版切断数	2.00	=	2.00
				機械掘削	0.60 × 0.63	=	0.38
				廃材処理工		=	
				山砂埋戻し	0.60 × 0.33 - 0.001	=	0.20
				良質発生土	0.60 × 0.20	=	0.12
				残土処理	0.38 - 0.12 × 1.11	=	0.25
			山砂 管上 0.20 管下 0.10 管口径 0.027	汚泥処理		=	
				管断面積	0.027 ² × π / 4	=	0.001

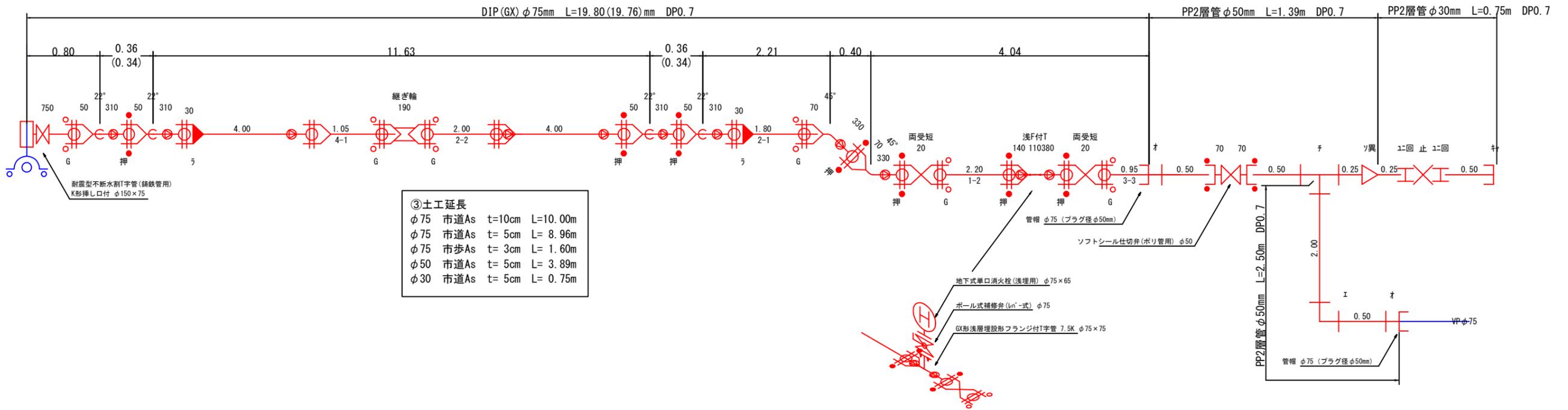
平面図 S=Free



発注者	矢板市役所			
事業名	配水管布設工事 第2号			
工事箇所	矢板市木幡地内			
図名	平面図			
縮尺	図示	設計年月日 令和7年6月	図番 1 / 5	
検印	照査	設計	製図	

配管図 S=Free

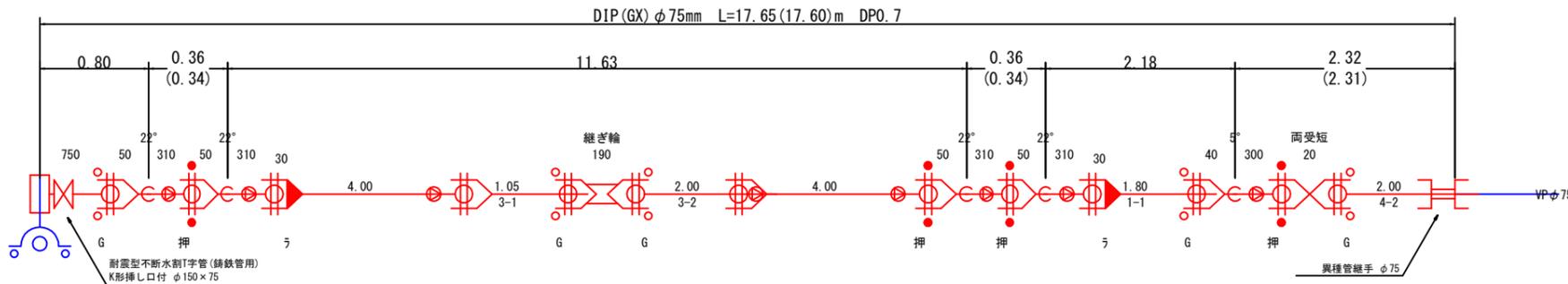
③



③土工延長

φ75 市道As	t=10cm	L=10.00m
φ75 市道As	t= 5cm	L= 8.96m
φ75 市歩As	t= 3cm	L= 1.60m
φ50 市道As	t= 5cm	L= 3.89m
φ30 市道As	t= 5cm	L= 0.75m

⑥



⑥土工延長

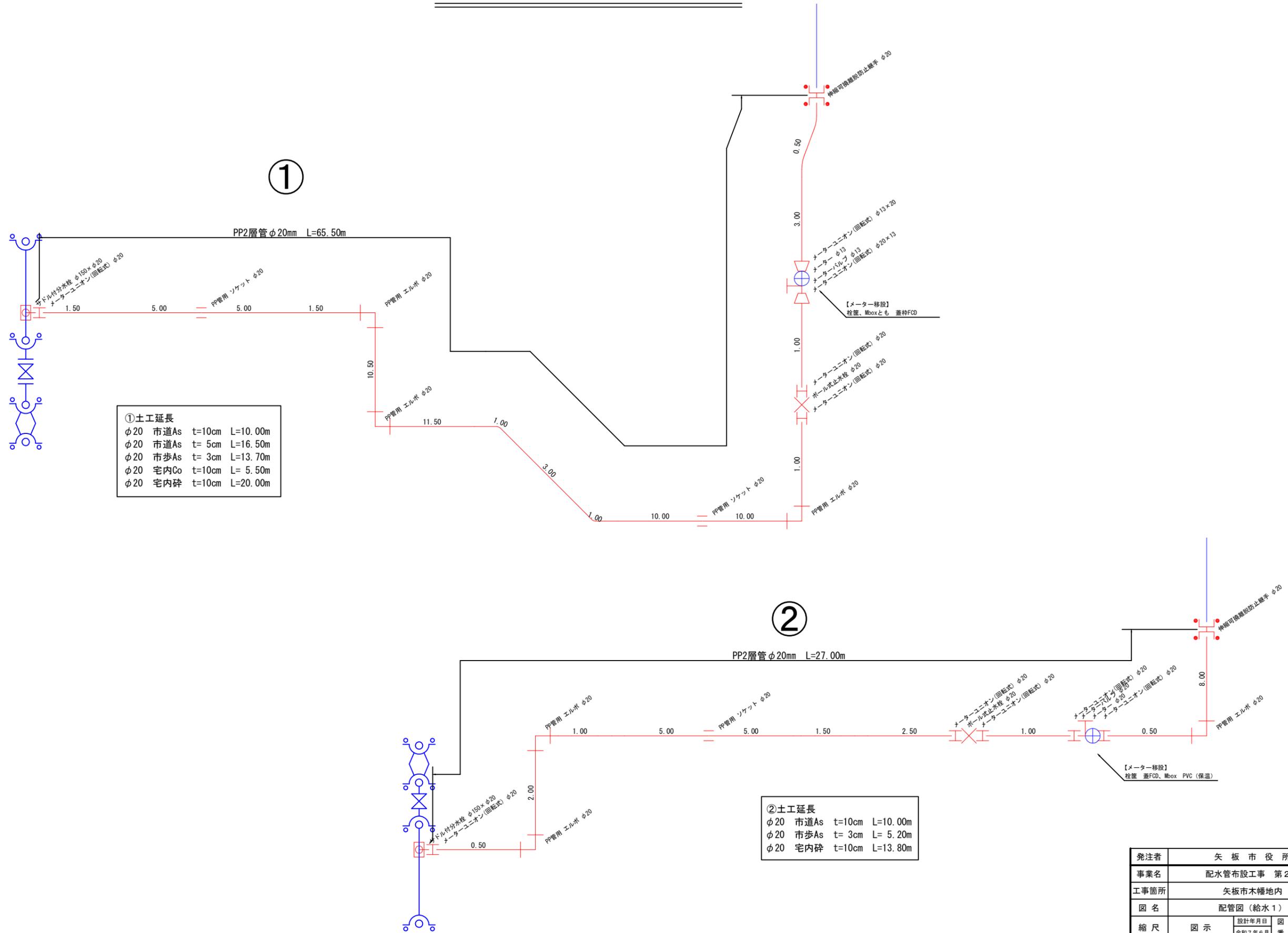
φ75 市道As	t=10cm	L=10.00m
φ75 市歩As	t= 3cm	L= 3.20m
φ75 宅内As	t= 3cm	L= 5.20m

切管組合せ * GX形 φ75

No	切管組合せ	1	2	3	4	残管長
1	1-1	1.80	2.20			0.00
2	2-1	1.80	2.00			0.20
3	3-1	1.05	2.00	0.95		0.00
4	4-1	1.05	2.00			0.95
計						1.15

発注者	矢板市役所				
事業名	配水管布設工事 第2号				
工事箇所	矢板市木幡地内				
図名	配管図				
縮尺	図示	設計年月日 令和7年6月	図番 2/5		
検印	照査	設計	製図		

配管図 (給水 1) S=Free



① 土工延長

φ20 市道As	t=10cm	L=10.00m
φ20 市道As	t= 5cm	L=16.50m
φ20 市歩As	t= 3cm	L=13.70m
φ20 宅内Co	t=10cm	L= 5.50m
φ20 宅内砕	t=10cm	L=20.00m

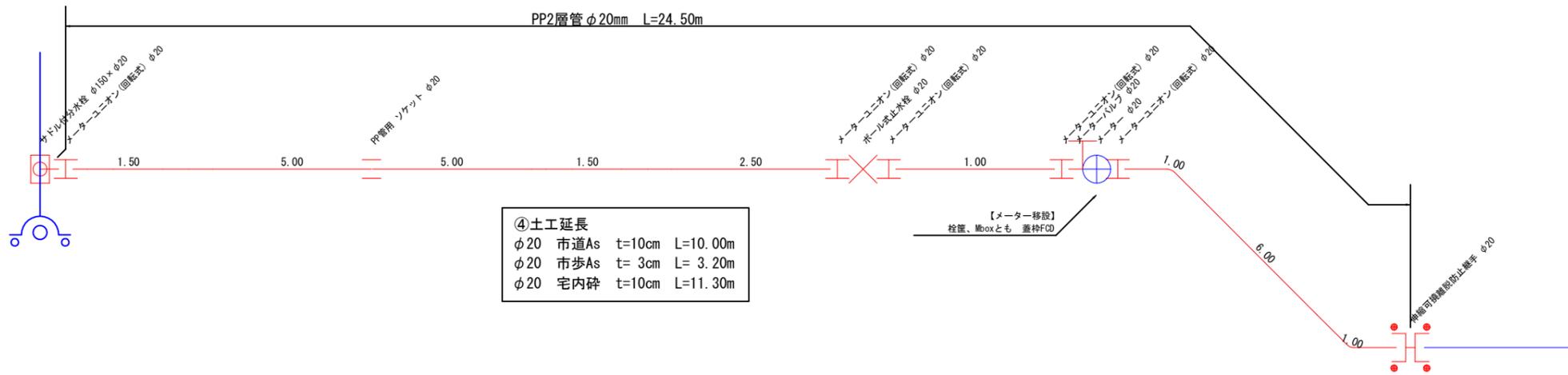
② 土工延長

φ20 市道As	t=10cm	L=10.00m
φ20 市歩As	t= 3cm	L= 5.20m
φ20 宅内砕	t=10cm	L=13.80m

発注者	矢板市役所			
事業名	配水管布設工事 第2号			
工事箇所	矢板市木幡地内			
図名	配管図 (給水 1)			
縮尺	図示	設計年月日 令和7年6月	図番 3 / 5	
検印	照査	設計	製図	

配管図 (給水 2) S=Free

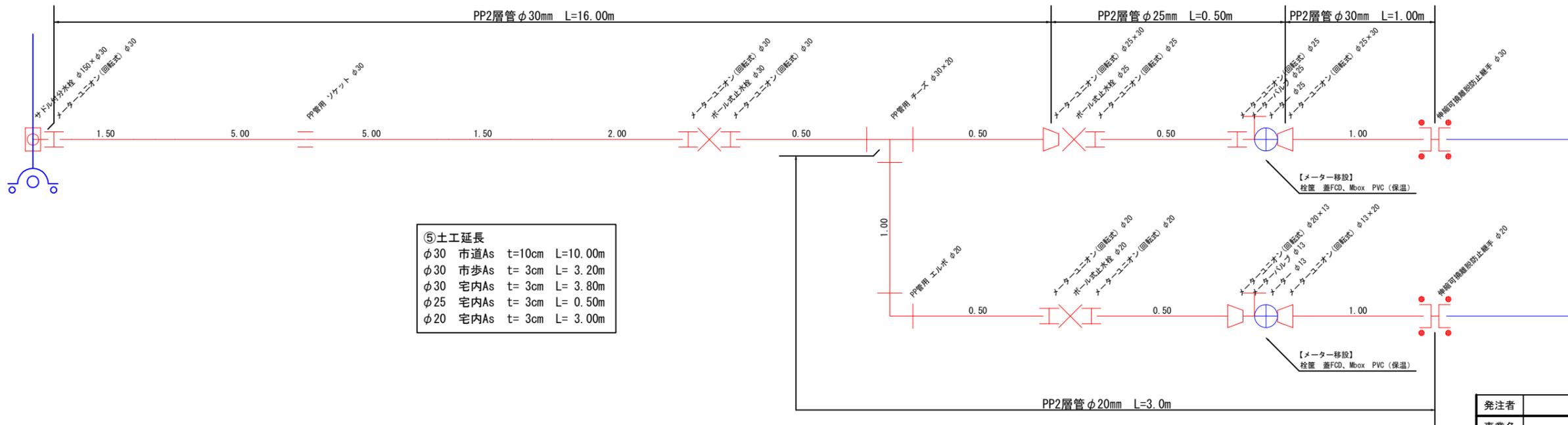
④



④土工延長

φ20 市道As	t=10cm	L=10.00m
φ20 市歩As	t=3cm	L=3.20m
φ20 宅内碎	t=10cm	L=11.30m

⑤

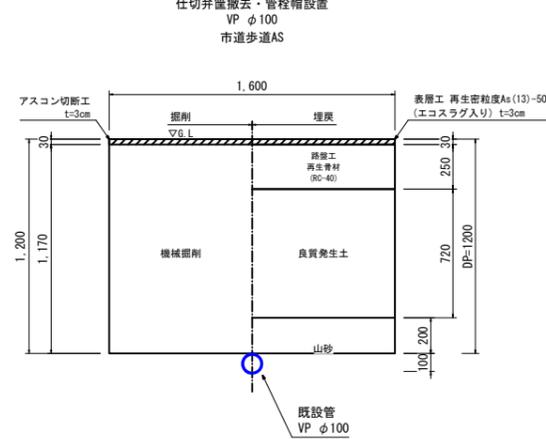
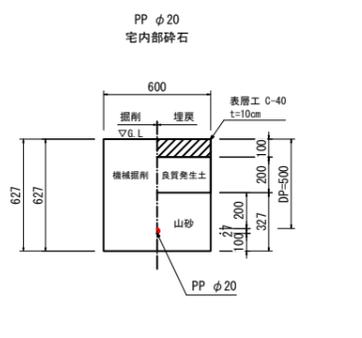
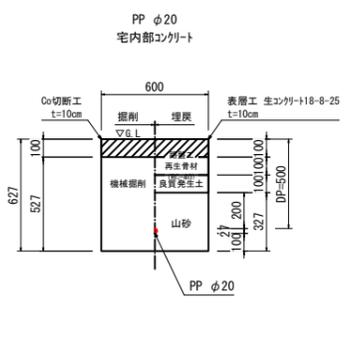
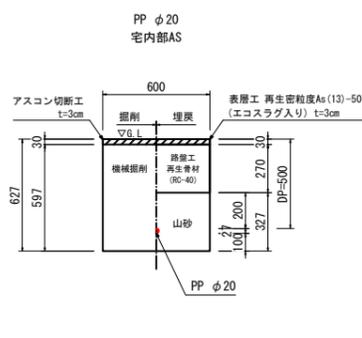
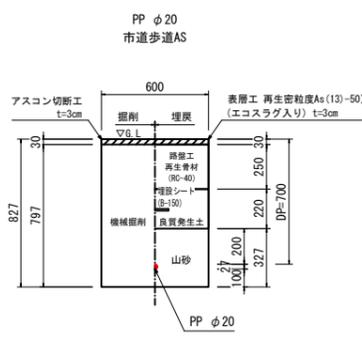
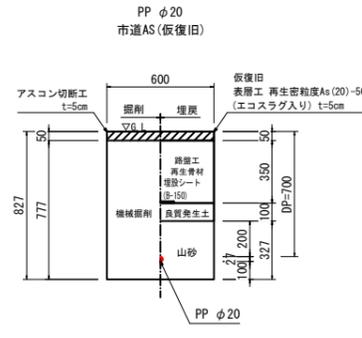
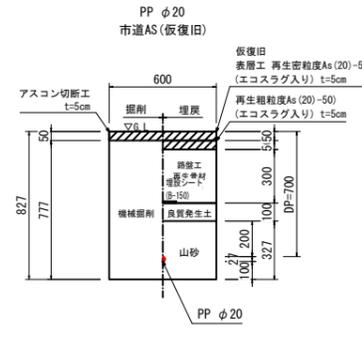
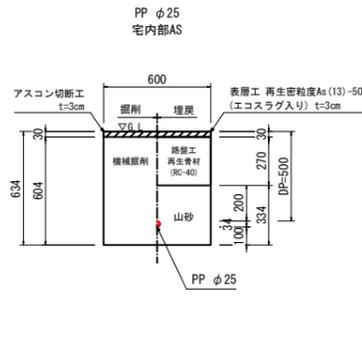
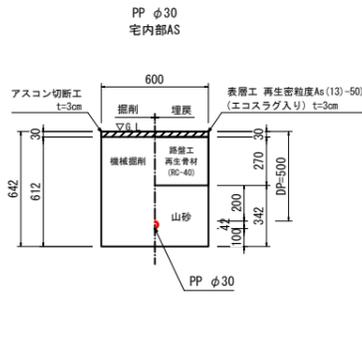
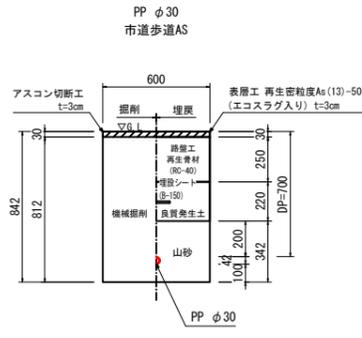
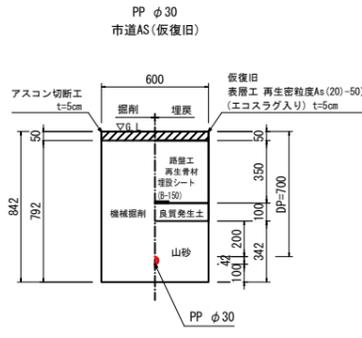
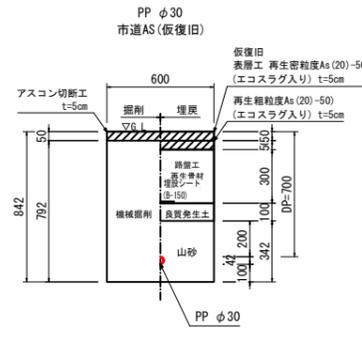
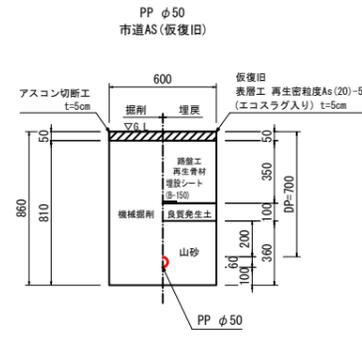
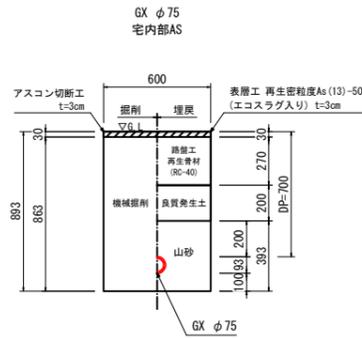
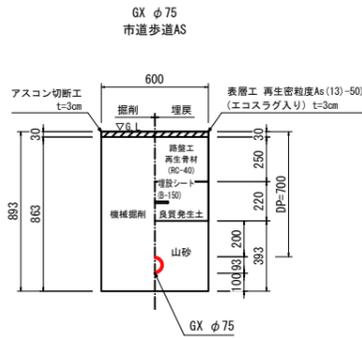
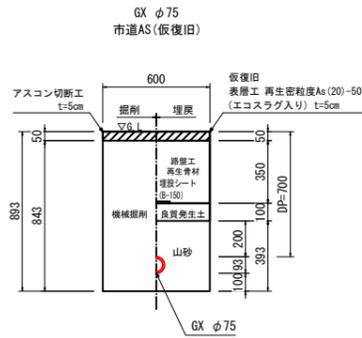
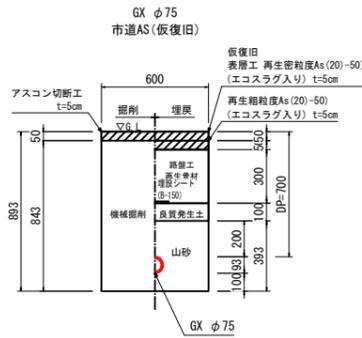


⑤土工延長

φ30 市道As	t=10cm	L=10.00m
φ30 市歩As	t=3cm	L=3.20m
φ30 宅内As	t=3cm	L=3.80m
φ25 宅内As	t=3cm	L=0.50m
φ20 宅内As	t=3cm	L=3.00m

発注者	矢板市役所			
事業名	配水管布設工事 第2号			
工事箇所	矢板市木幡地内			
図名	配管図 (給水 2)			
縮尺	図示	設計年月日 令和7年6月	図番 4 / 5	
検印	照査	設計	製図	

土工図 S=1/20



発注者	矢板市役所			
事業名	配水管布設工事 第2号			
工事箇所	矢板市木幡地内			
図名	土工図			
縮尺	図示	設計年月日 令和7年6月	図番 5	5
検印	照査	設計	製図	